



BL認定品

MV-BL シリーズ

取扱説明書 バスルーム



このたびは、バスルーム“MV-BLシリーズ”をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(4~7ページ)は、ご使用前に必ずお読みい
ただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、
必要なときにお読みください。
- この取扱説明書は当社製品に関するものです。他社製品との組み合わ
せで採用された場合は、他社製品に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 保証書(39ページ)は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を
必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 転居される場合は、製品を安全にお使いいただくために、新しく入居
される方、または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

目的に合わせてすばやく探す

各部のなまえ

9
ページ

使いかた

10
ページ

お手入れ

17
ページ

こんなときは

28
ページ

保証書付き



より詳しいお手入れやメンテナンスについては、
パナソニックAWエンジニアリング株式会社のWEBサイトに掲載の
「お手入れ読本」で紹介しております。

検索 パナソニック AW お手入れ読本

https://panasonic.co.jp/phs/pawe/datadownload/manual_download.html

下記の機器のお取り扱いは、それぞれに付属の
『取扱説明書』をお読みください。

- 混合水栓
- 換気扇
- 暖房換気乾燥機
- その他オプション製品

●給湯機については、この取扱説明書に記載されていません。

- ・温度調節がうまくできない場合は、給湯機の取扱説明書をお読みください。
- ・給湯機の浴室リモコンは、給湯機の部品です。これらの製品に関するお問い合わせは、設置した給湯機メーカーにお問い合わせください。

よくある質問

どんな入浴剤を
入れてもいいの?

8
ページ



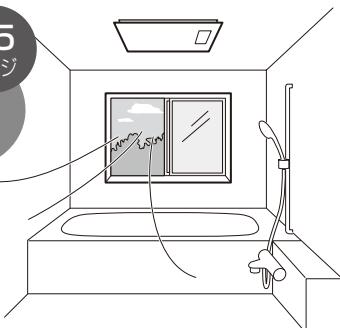
床の
お掃除方法は?

19
ページ



浴室の
換気方法は?

15
ページ



ミラーの汚れの
対処方法は?

19
ページ



エプロンの
外しかた・
取り付けかた?

26
ページ



※PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader®日本語版が必要です。Adobe® Reader®日本語版はアドビシステムズ社のホームページより無償ダウンロードできます。

●本書に記載のAdobe、およびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ株式会社)の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

バスルームは 乾燥させてカビを防ぎましょう。

カビの大好きな条件がバスルームにはそろっています。バスルームを乾燥させておけば、カビは生えにくくなります。



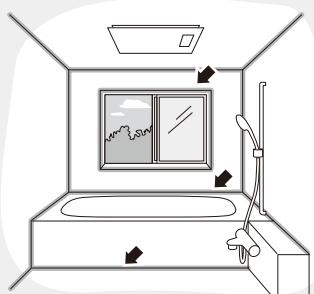
汚れたら、すぐに落とす。 早めのお掃除が キレイにするカギです！

カビが奥まで浸透して黒や茶色になってしまふと、完全に取り除くことはできません。シーリング材、目地材、パッキンなどの表面にピンクのカビが生えたら、すぐにお手入れしましょう。



効率よくお掃除するには、 汚れやすい場所を 知っておくこと。

浴槽や床、壁のシーリング材や目地材、ドアや窓のパッキンなどの「継ぎ目」は汚れやすい場所です。



もくじ

	ページ
お使いになる前に	2
■よくある質問	2
■安全上のご注意	4
■使用上のお願い	8
■入浴剤を入れるとき	8
■各部のなまえ	9
使いかた	10
■はじめて浴室を使うとき	10
■お湯をためる・使う	10
■風呂ふたをする	11
■シャワーを使う	12
■ドアを使う・ロックする	14
■換気をする	15
■バス用品を収納する	16
■照明を使う	16
お手入れ	17
■お手入れカレンダー	17
■お手入れの基本	18
■洗剤について	18
■日常のお手入れ	19
床・浴槽・壁・カウンター・ミラー・床排水口 (ヘアキャッチ・封水筒)・ドア(障子・下枠)	
■週に1度のお手入れ	21
シャワー・風呂ふた・風呂フタフック・風呂釜循環フィルター	
■月に1度のお手入れ	23
ポップアップ排水栓・排水栓ボタン・混合水栓(ハンドル・吐水口・ストレーナー)・ 収納関連材・換気扇・天井・ドア(換気口)・風呂釜	
■3か月に1度のお手入れ	25
照明カバー	
■エプロンのお手入れ	26
こんなときは	28
■メンテナンススケジュール	28
■混合水栓の温度調節	29
■ドアの開閉をスムーズにする	30
■ランプの交換	31
■ボールチェーンが切れたとき	32
■シャワーホース、シャワーヘッドの交換	32
■水栓本体のつけ根から水が漏れたとき	33
■緊急時にドアを取り外す	34
■故障かな?	36
■部品の交換と廃棄	38
■保証書	39
■保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



禁止



接触禁止



分解禁止

してはいけない内容です。



必ず守る

実行しなければならない内容です。

! 警告

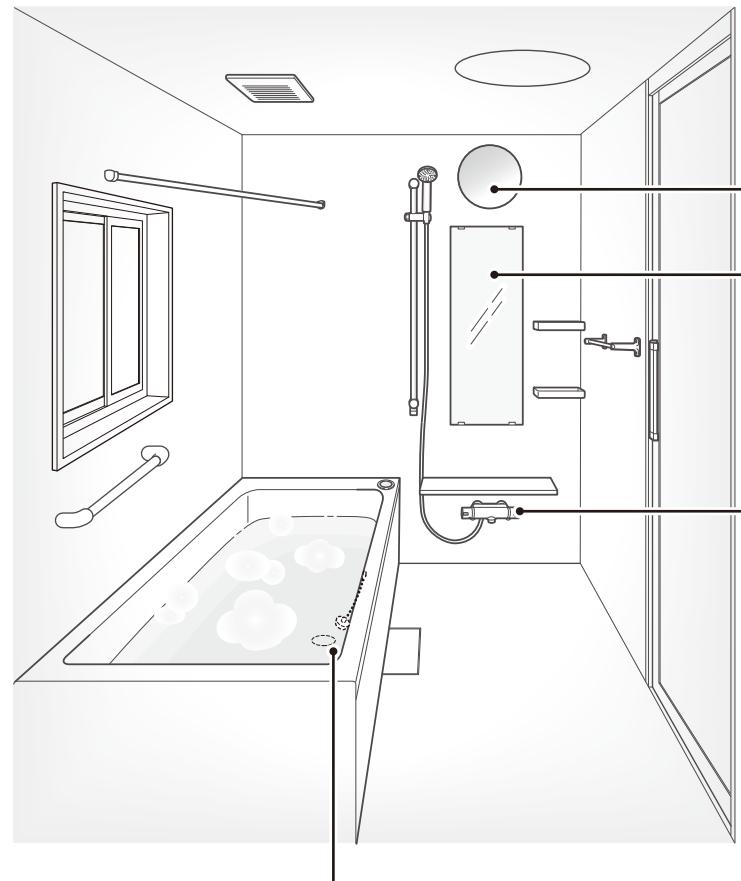
全体的なこと



- 分解・修理・改造は絶対に行わない
感電や故障、水漏れの原因となります。
- 幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない
- 浴室内で幼児だけで遊ばせない
おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。
- 固体または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない
金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因となります。



- 組み込まれる機器・混合水栓などについて、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る
使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の原因となります。
- 照明ランプの交換や、照明器具・暖房換気乾燥機・換気扇などの電気部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う
切らないと、感電やけがをするおそれがあります。



風呂ふた



- 風呂ふたの上に手をついたり、乗ったりしない
風呂ふたが外れておぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。
特に小さなお子様には注意してください。
- 風呂ふたがずれたまま使用しない
風呂ふたがずれて、すき間が開くと乳幼児や高齢の方が転落するおそれがあります。



- 風呂ふたは正しい方向で収納する
風呂ふたが落下し、けがをするおそれがあります。

浴槽



- ゴム栓用ヒートン本体を緩めない
水漏れの原因となります。

⚠ 警告

照明器具



- 照明器具のカバーを緩めたり、外したり、破損したまま使わない
感電したり、ランプが割れてけがをするおそれがあります。
- 照明器具に直接水やお湯をかけない
感電の原因となります。
- 照明器具にタオルなどを掛けない
過熱して火災になる原因となります。



- 照明器具は、点灯中や電源を切った直後にランプを触らない
やけどをするおそれがあります。



- 照明器具は指定されたランプを使う
指定されたランプを使わないと、火災の原因となります。

ミラー



- ミラー部に衝撃を与えない
割れて、けがをするおそれがあります。

混合水栓



- 混合水栓のお湯側は、熱くなるので触らない
- 混合水栓は、メンテナンスカバーを外したまま使用しない
やけどをするおそれがあります。
- シャワーには 60°C 以上の熱湯を通水させない
器具が破損し、やけどをするおそれがあります。
- 新 W (ダブル) 節水シャワーのささっとワイドモードは、顔には使用しない
直接目や耳などに当たると、けがをするおそれがあります。



- お湯を使うときは、温度をよく確かめる
温度をよく確かめないと、やけどや浴槽を傷めるおそれがあります。
- 混合水栓の使用後は、湯用ハンドルを先に閉める
湯用ハンドルを先に閉めないと、次に栓を開けたときに高温のお湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 温度調節ハンドル付きの混合水栓を高温で使った後は、必ず温度調節ハンドルの目盛りを 40 以下に戻す
40 以下に戻さないと、次に使うとき、やけどをするおそれがあります。



- ストレーナーの清掃・調節後は必ず、メンテナンスカバー やキャップを元どおりに取り付ける
湯側のストレーナーは熱くなるので、キャップを取り付けないとやけどの原因となります。
- 水抜きをする際、混合水栓を高温で使った後は、しばらく水を流してから行う
しばらく水を流さないと、混合水栓内に残ったお湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 配管が冷めてから水抜きを行う
- 水抜き作業後は水抜き栓をしっかりと締める
配管から熱い湯が出てやけどをするおそれがあります。
- ストレーナーの清掃は止水弁または、元栓で必ず湯水を止めてから行う
ストレーナーをいきなり開けると、高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴出して家財などをぬらしたりする財産損害発生のおそれがあります。
- 湯側の止水栓の中には熱湯がたまっている場合があります。操作するときは、十分気をつける
やけどをするおそれがあります。
- メンテナンスカバーを外す際は、内部の配管に触れないように注意する
やけどをするおそれがあります。

! 注意



- 浴槽フランジ・カウンター・収納関連部材・握りバーなどに足を掛けたり、乗らない
破損や転倒によるけがのおそれがあります。
- 浴槽・カウンター・収納などが壊れた状態で使用しない
けがをするおそれがあります。
- シーリング材が切れたり、浮いたまま使用しない
水漏れのおそれがありますので定期的(5年～10年ごと)にシーリング材の点検・取り替え(有償)を行ってください。
5年以内であっても、ご使用環境によりシーリング材の切れが生じた場合はすぐに取り替えてください。



- お手入れ・取り外しは決められた手順・項目で行う
守らないと、やけど・けが・水漏れの原因となります。
- 照明ランプの交換や、照明器具・暖房換気乾燥機・換気扇などのお手入れの際は、安定した踏み台を使う
安定した踏み台を使わないと、バランスを崩して転倒し、けがをするおそれがあります。



- 物干しバーにぶら下がらない
物干しバーが落下してけがをするおそれがあります。
- 物干しバーに10kg以上の重量物をかけない
破損や水漏れ、転倒によるけがのおそれがあります。
- 物干しバーを受け具にしっかりとめ込む
しっかりとめ込まないと、物干しバーが落下してけがをするおそれがあります。



- 窓枠に足を掛けたり、乗ったり、寄りかからない
守らないと、破損や水漏れ、転倒によるけがのおそれがあります。
- 窓枠に3kg以上のものを置いたり、プッシュ式のボトルを置いたまま使用しない
窓枠が破損したり、目地部が切れ、水漏れの原因となります。
- 窓枠に突っ張りタイプのブラインドを設置しない
窓枠が破損したり、目地部が切れ、水漏れの原因となります。



- 浴槽に無理な力を掛けない
ひびが入って水漏れしたり、けがをするおそれがあります。
- 満水状態の浴槽に、一気に入浴しない
あふれた湯が、ドアから浴室外に漏れる原因となります。
- 風呂水清浄剤は使用しない
排水栓の破損による水漏れの原因となります。
- 風呂ふたは風呂ふた以外に使用しない
湯をかき回したり、すのこ代わりに使用すると風呂ふたが変形したり、強度が低下するおそれがあります。
また、割れたり欠けたりして、けがの原因となります。



- 風呂ふたは必ず浴槽に合ったものを使用する
ふたが外れて、けが・やけどをするおそれがあります。
- 風呂ふたを持つときは、必ず両手でしっかりと持つ
すべり落として思わぬけがをすることがあります。
- 浴槽内の取っ手に手や足をはさまないように注意する
転倒し、けがをするおそれがあります。

照明器具



- 点灯中の光源を直接見続けない目を傷める原因となります。
- LED 照明は、調光（明るさが調節できる）機能のついたスイッチや照明器具と組み合わせて使用しない破損や発煙の原因となります。
- 照明力バーの着脱時に無理な力を加えない
破損しけがをするおそれがあります。
- 照明器具のカバーは確実に取り付ける
守らないと落なし、けがをするおそれがあります。

ドア



- ドアを開けたままで入浴しない
- ドアに勢いよく水をかけない
浴室外に水漏れする原因となります。
- ドアにもたれかからない
変形し、枠のすき間などからの蒸気漏れの原因となります。
- ドアは、緊急救出用のつめが上がった状態で使用する（34～35 ページ参照）
確実に上がった状態にしていないと、ドア本体が脱落し破損やけがのおそれがあります。
- ドアの開閉の際、手足をはさまないよう注意する
けがをするおそれがあります。
- ドアががたつく、うまく閉まらない、スムーズに開閉しないときに、調整しても直らない場合は使用をやめる
ドア本体が脱落し破損やけがのおそれがあります。

エプロン



- エプロン内の清掃にお湯を使う場合は、配管に触れない
配管が熱くなっている、やけどをするおそれがあります。

壁



- 目地が切れたり浮いたりしたときは、すぐに修理を依頼する
すぐに修理しないと、水漏れの原因になります。

床



- 浴室の床は、せっけん液などですべりやすくなるので気を付ける
転倒し、けがをするおそれがあります。

収納



- 収納関連材に刃物やガラス製のものを置かない
落下した場合、けがをするおそれがあります。
- 収納関連材に3kg以上のものを置かない
収納関連材が破損して、けがをするおそれがあります。
- 握りバーにせっけん液などが付いた状態で握るとすべりやすくなるので気を付ける
転倒し、けがをするおそれがあります。

混合水栓



- 温度調節ハンドル付のシャワー混合水栓の上面にものを置かない
落下した場合、けがをするおそれがあります。また、水栓に傷がついたり汚れの原因となります。
- 凍結が予想される場合は、混合水栓や配管の水抜きを行う
水抜きを行わないと、凍結破損し水漏れの原因となります。

床排水口



- 排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない
排水部分を傷めて水漏れの原因となります。
- 床の排水口カバーを外したまま使わない
足を引っ掛けで転倒したり、ヘアキャッチが破損してけがをするおそれがあります。
- 排水トラップ本体は、絶対緩めない
洗い場との間に、すき間が生じ水漏れの原因となります。
- 排水口カバーのすき間に足をはさまないように注意する
転倒し、けがをするおそれがあります。

換気扇



- 換気扇のルーバーは、清掃後に必ず元どおりに取り付ける
落なし、けがをするおそれがあります。

暖房換気乾燥機



- 暖房換気乾燥機の運転中は、ルーバーが熱くなるので触らない
やけどをするおそれがあります。

使用上のお願い

故障や破損の原因となります

- 換気扇などの電気機器に故意に水をかけない
故障の原因となります。

- 窓枠にものを落としたり、引きずったりしない
破損や傷の原因となります。

浴室を美しく保つために

●浴室内は清潔に保つ

浴室内に石や砂があると、製品に傷がつくことがあります。また、犬や猫などを浴室に入れる場合は、つめなどで浴室に傷がつく場合があります。



●さびやすいものを置かない

ヘアピンやカミソリなど、さびの原因となるものを置いたままになると、もらいさびの原因となります。

●洗い場に一気に多量の水を流す場合は、浴槽の栓をしっかり閉じる

栓をしていないと、掃除などに使用した汚水を多量に流したときに逆流し、浴槽を汚す原因となります。

●せっけん類や洗剤などは、放置せずすぐに洗い流す

洗剤・毛染め剤やカラーリンス、飛び散ったシャンプー・リンス・せっけんなどを放置すると、表面の荒れ・変色・変形・割れ・水あかや汚れの付着・カビ発生などの原因となります。

●強くこすらない

浴槽・壁・カウンター・エプロン・収納棚などの樹脂部品の表面を強くこすると、傷がつく場合があります。また濃色や光沢のある部品は傷が目立ちやすくなります。

●排水トラップの封水を切らさない

排水トラップの水（封水）が蒸発などにより減少、または無くなっている場合は、排水トラップに水をためてください。

排水トラップの水（封水）が無くなると、臭気・害虫の侵入やガスにより金属・メッキ製品のさびの原因となります。

入浴剤を入れるとき

次の入浴剤はできるだけ使用をお控えください

給湯機の取扱説明書、入浴剤の取扱説明書を十分に確認してください。

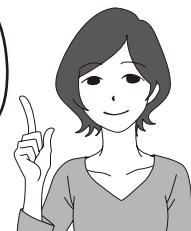
浴槽やその周囲を傷めたり、
変色したりするおそれがあります。

- ・酸性または、アルカリ性
- ・イオウ成分、塩分、オイル成分が入ったもの
- ・備長炭
- ・液体入浴剤
- ・温泉水または、温泉水を濃縮し粉末状にしたもの
- ・色の濃いもの
- ・複数の入浴剤は同時に使用しないでください。
- ・入浴剤は完全に溶かしてから運転してください。
(固体物を吸い込むと機器が故障するおそれがあります。)
- ・入浴剤を足して使用しないでください。

給湯機や配管を傷める原因になります。

- ・バスバブル、せっけん（浴槽内）など
- ・白濁系
- ・生薬（粉末成分、固形成分が浴水中に混じるもの）
- ・ミルク成分配合、とろみ系のもの
- ・発泡系のものは泡がなくなってから追い焚き運転をしてください。

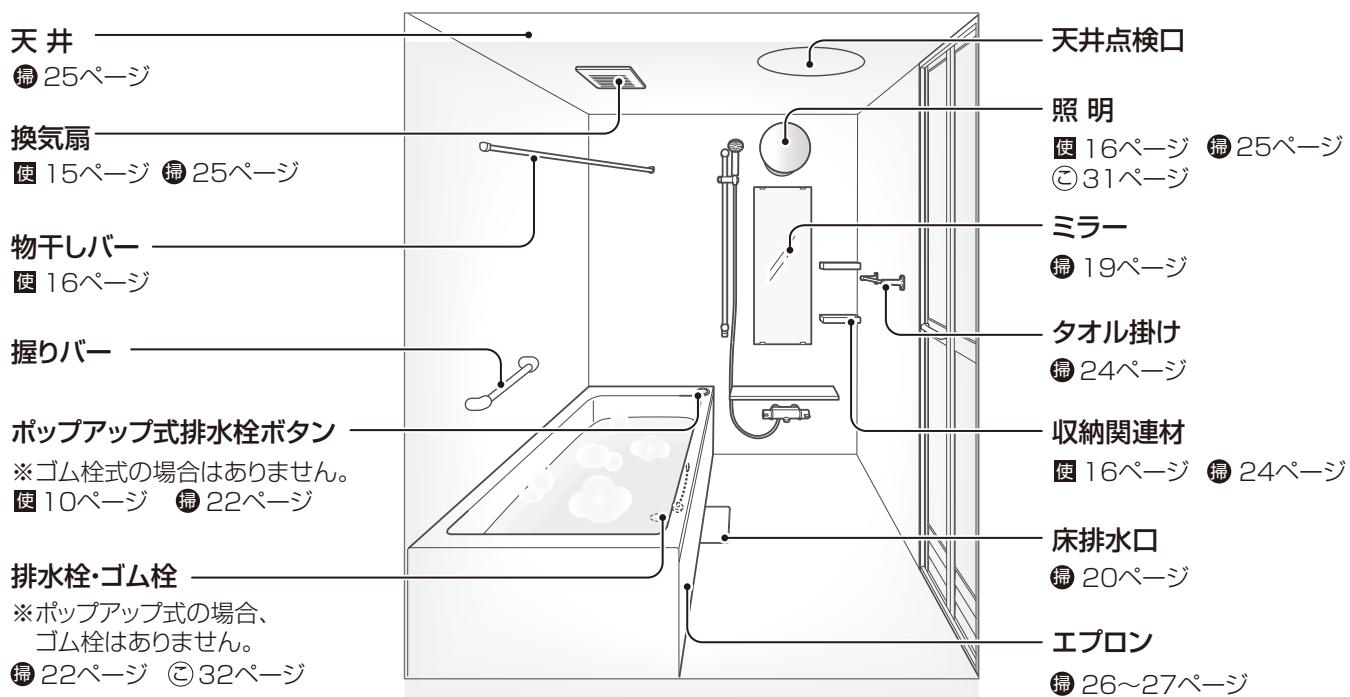
入浴後はすみやかに
お湯を流し、
水洗いをしてください。



各部のなまえ

一部オプションが含まれます。ご購入の仕様箇所をご確認ください。

使: 使いたい
掃: お手入れ
○: こんなときは



風呂フタ・風呂フタフック

使 11ページ 掃 21ページ

シャワーヘッド 使 12ページ 掫 21ページ ○ 32ページ 	スライドバー 使 13ページ 	混合水栓 使 11ページ 掫 24ページ ○ 29, 33ページ
ワンストップ・ ワンタッチ シャワーヘッド 	W (Dual)水流 シャワー 	(洗い場側)
ホワイト、メタル シャワーヘッド 	ホワイト、 メタル ワンタッチ 	壁付水栓
浴槽 掫 19ページ 	カウンター 掫 19ページ 	ドア 使 14ページ 掫 20, 23~24ページ ○ 30, 34~35ページ
ストレート浴槽 	バイザー カウンター 	折戸
	オーバル カウンター 	2枚折れ戸
		開戸
		スイングドア
		2枚引き戸

はじめて浴室を使うとき

ワックス成分が残っている場合がありますので、床全面を浴室用洗剤（中性）で清掃してください。
「お手入れの基本（18ページ）」参照。

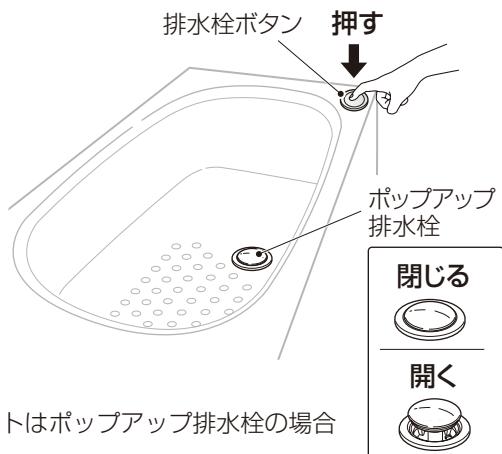
お湯をためる・使う

- ・給湯機（別売）でお湯をためる場合は給湯機の取扱説明書をお読みください。
また、給湯機でお湯はりをする場合や、温度調節がうまくできない場合も、混合水栓と給湯機の取扱説明書をお読みください。
- ・気温が低く水道管が凍結しそうなときは、水抜きを行ってください。
- ・給湯機を買い替えず、リフォームなどで当社バスルームを新たに設置した場合、給湯機の試運転が必要になる場合があります。給湯機をお買い求めの販売店などにお問い合わせください。

詳しくは、「混合水栓」「給湯機」の取扱説明書をお読みください。

ポップアップ排水栓、ゴム栓

排水栓ボタンを押すたびに、排水栓を開閉します。

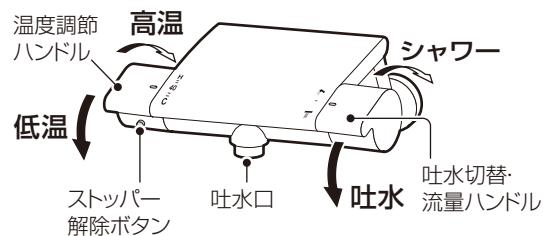


※イラストはポップアップ排水栓の場合

お願い

- ・排水栓ボタンはゆっくり押してください。
(勢いよく押すと、はすみで排水栓が外れる場合があります。外れた場合は元どおり差し込んでください。⇒22ページ参照)
- ・お湯をためる前は、排水栓が正しく閉じることを確認してください。
(排水栓を確実に閉じないと、浴槽のお湯が抜けて減ってしまうおそれがあります。)
- ・浴槽に直接熱湯を入れないでください。
(守らないと浴槽の寿命を短くしたり、変色をおこすおそれがあります。)

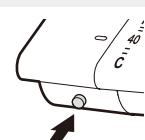
ライン水栓、壁付水栓、スクエア壁付水栓、兼用壁付水栓



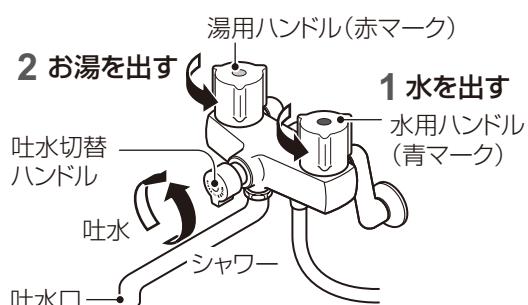
※イラストはスクエア壁付水栓の場合

高温のお湯を出したいとき

温度調節ハンドルは、目盛りの「40」付近でロックされます。
より高温のお湯を出すときは、**ストッパー解除ボタンを押しながら**温度調節ハンドルを「高温」の方向に回してください。



2ハンドル壁付水栓



お湯を止めるときは、湯用ハンドルを閉めてから、水用ハンドルを閉めてください。

風呂ふたをする

お願ひ

- ・風呂ふたを置くときは、浴槽面に衝撃を与えないように置いてください。
(守らないと、浴槽が傷つく原因となります。)
- ・風呂ふたで、湯をかき回したり、すのこ代わりに使用しないでください。
- ・風呂ふたをしたままで湯を沸かしすぎると、風呂ふたが変形することがありますのでご注意ください。

- ・風呂ふたの上に物を置いたり、落下させたりしないでください。また、手やひじをつかないでください。
(表面が変形したり、割れるおそれがあります。)
- ・風呂ふたを火のそばに置かないでください。
(風呂ふたが変形したり、強度が低下するおそれがあります。)
- ・【巻きふた】風呂ふたを巻くと、握りバーに当たる場合は、壁側に引きながら巻いてください。

⚠ 警告



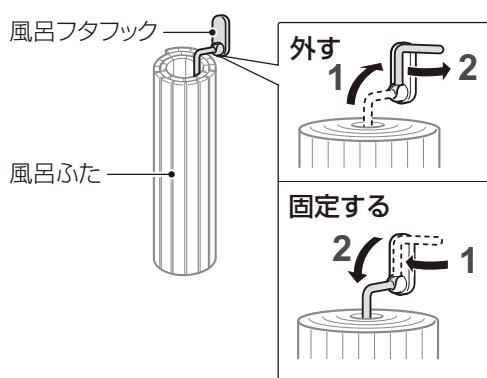
必ず守る

- ・風呂ふたは正しい方向で収納する
風呂ふたが落下し、けがをするおそれがあります。

使いかた

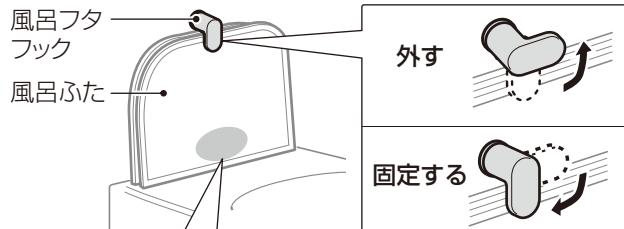
風呂フタフック

巻きふた用



組みふた用(一点フック)

1枚ずつ収納する



組みふた用(3点フック)

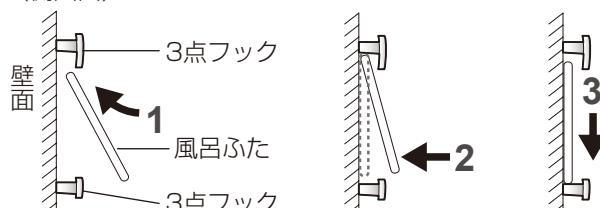
1枚ずつ収納する

小さいふたが一番奥になるように収納してください。

※フックは固定式です。

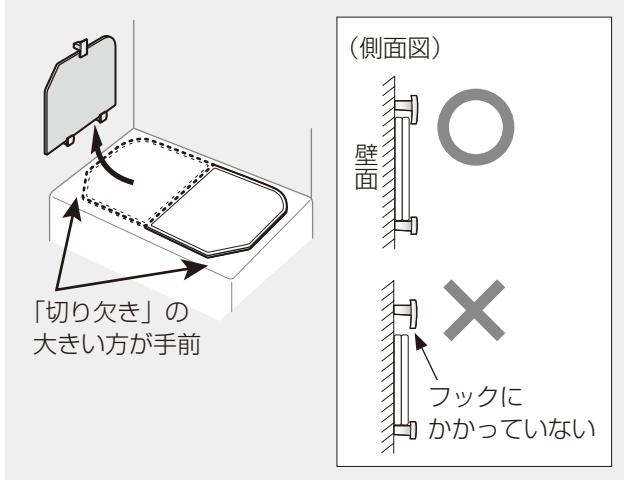
- 1 上側のフックに差し込む
- 2 壁側に押し込む
- 3 下側のフックに置く

(側面図)



風呂ふたの収納には方向があります

スライドさせる方向で収納する



シャワーを使う

使いかた

お願い

- 混合水栓のハンドルはゆっくり回してください。
(ゆっくり回さないと、ウォーターハンマー(衝撃音)が発生することがあります。)
- 使用後は、必ずシャワーを「出る」の状態にし、混合水栓の吐水切替・流量ハンドルで水を止めてください。
(水圧によりホースを傷めるおそれがあります。)



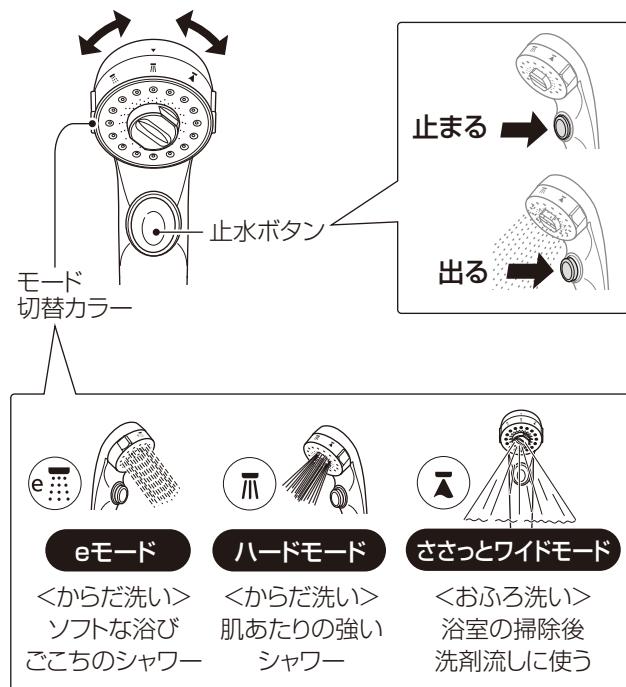
ウォーターハンマーとは

水栓を急に閉めたときに、その配管の上流側の圧力が上昇し、その圧力が圧力波となって、配管内を往復するという、給水配管での現象です。

新W(ダブル)節水シャワーHEAD

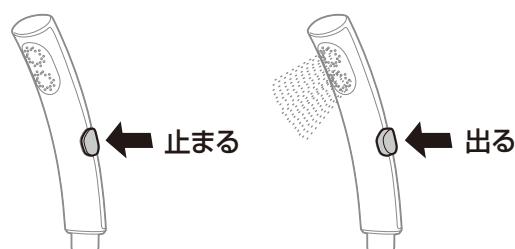
お願い

- シャワーを出しながらモードを切り替えると切り替え操作が重くなる場合があります。止水してから切り替えてください。

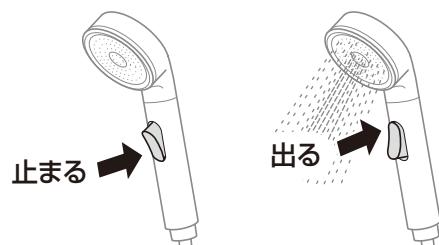


エステケアシャワーHEAD

シャワーの水に空気を含ませて「マイクロバブル」を発生させます。
肌あたりがやわらかく、水流とマイクロバブルで肌表面の皮脂汚れをすっきり除去します。



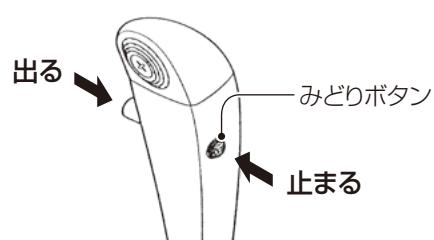
W(ダブル)水流シャワー(メタルワンタッチ)



ワンタッチシャワーHEAD(メタル) ワンストップシャワーHEAD(ホワイト)



ワンストップシャワーHEAD



シャワーフック



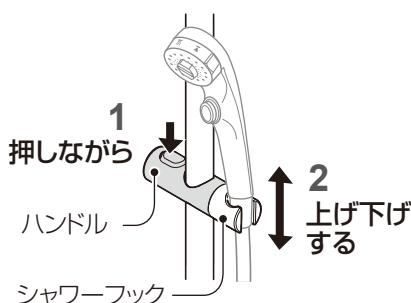
スライド式シャワーフック、握りバー兼用スライドバー Bタイプ

お願い

- ・スライド式シャワーフックは、握りバーとして使用しないでください。
- ・バーにシャンプーやリンスが付いた場合は、洗い流してください。(フックが固定できず、落下するおそれがあります。)
- ・シャワーの水を止めた後、水滴が気になる場合はシャワーへッドを手前に傾けてください。
(直立させたままでは水滴が落ちやすくなります。)

- ・シャワーフックの位置を調整する際、シャワーへッドに手を添えるか、シャワーへッドを外してから行ってください。(ホースが他部材に触れてシャワーへッドが抜け落ちるおそれがあります。)
- ・シャワーへッドをシャワーフックにかけた状態でシャワー吐水した際、シャワーへッドが回転する場合は、ホースのねじれを戻して使用してください。

シャワーフックを 上げ下げる



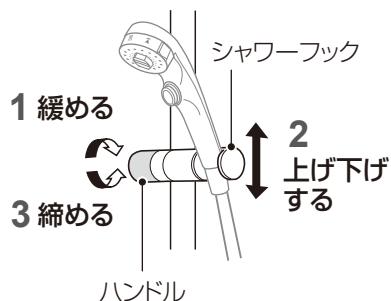
シャワーへッドの 角度を調節する



握りバー兼用
スライドバー Bタイプ

スライド式シャワーフック

ハンドルをしっかり締めてください。
シャワーフックが回転し、ミラーなどに当たる
おそれがあります。



ドアを使う・ロックする

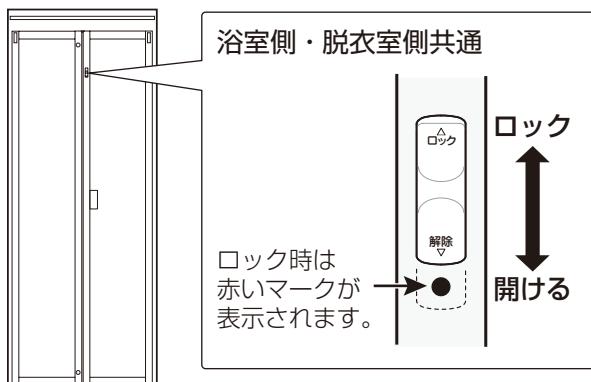
お願い

- 浴室ドアには簡易的なロックを設けています。小さなお子様がいるご家庭では、お子様がドアで遊んだり、一人で浴室に入ったりしないように、脱衣室から施錠しておくことをおすすめします。
- ドアにシャワーをかけた後の出入り時には、ドアをゆっくり開閉してください。
- ドアを勢いよく閉めると換気扇などから異音が発生することがありますが、異常ではありません。

【2枚折れ戸の場合】

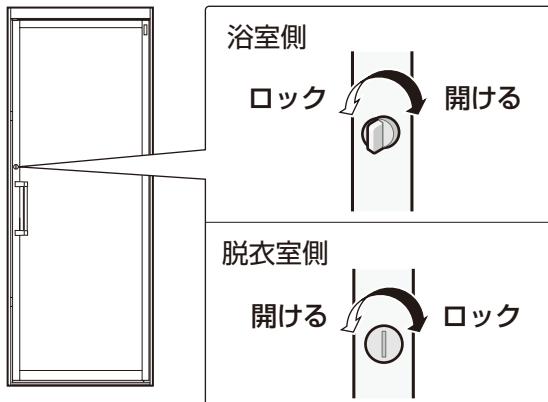
- レール部に水が入ると、表面張力で下枠に水が残ることがあります。気になる場合はふき取ってください。
- ドアは気密性を高くしていますので、ドアを勢いよく開閉すると重くなります。
- レール塗装はがれが起こることがあります、性能、品質に問題はありません。

折戸、2枚折れ戸



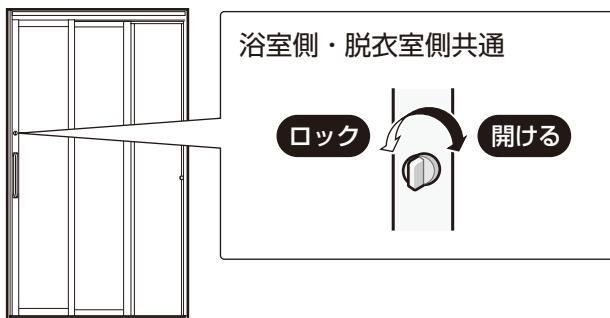
※イラストは2枚折れ戸の場合

開戸、スイングドア



※イラストはスイングドアの場合

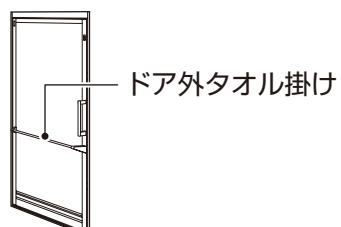
2枚引き戸



ドア外タオル掛け

お願い

- ドア外タオル掛けを持ってドアを開閉したり、強く引っ張ったりしないでください。(破損、変形の原因となります。)



換気をする

カビを生えにくくするため、入浴後にドア・窓を閉め、風呂ふたをするかお湯を抜いてから、換気扇または暖房換気乾燥機のご使用をおすすめします。

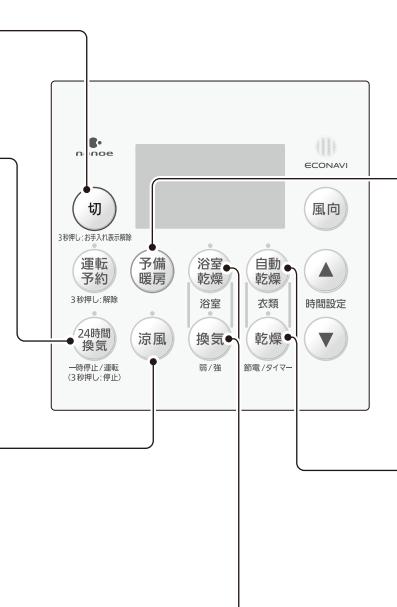
お願い

- ・入浴中は換気運転を「停止」することを、おすすめします。入浴中に換気する場合は、以下の点にご注意ください。
※換気扇・暖房換気乾燥機の表面に付いた水滴が落ちることがあります。
※冬場はドアの通気口から冷たい空気が入り、肌寒く感じことがあります。
- ・入浴後は乾燥するまで運転をしてください。(運転中に換気扇内に発生した結露水がさびの原因になります。)
- ・24時間換気システムをご採用の場合は、住宅内の空気環境を維持するため、換気扇・暖房換気乾燥機の24時間連続換気をお使いください。(運転を停止すると、換気機能が損なわれ適切な換気ができません。)
- ・換気扇や暖房換気乾燥機に故意に水をかけないでください。(故障の原因となります。)
- ・ドアを急速に開閉すると、風圧シャッター(逆流防止部品)が働き、音がする場合があります。
異常ではありません。(25ページ参照)
- ・オートルーバー暖房換気乾燥機のリモコンはリモコンホルダーから外し、機器本体に向け操作してください。
リモコンホルダーに取り付けたままでは、操作できません。

暖房換気乾燥機

詳しくは、「暖房換気乾燥機」の取扱説明書をお読みください。

使いかた



■運転を停止する
(24時間連続換気を除く)

■24時間連続換気する
24時間連続換気運転中に押すと一時停止(1時間)します。
3秒以上押すと運転を停止します。

■暑いとき
涼風
洗い場側に風を送ります。夏期など暑いと感じるとときに涼感が得られます。
※冷房ではありません。

■換気する
浴室換気
弱/強
押すたびに強弱が切り替わります。
※換気(弱)運転中は、風向ルーバーは開きません。

■カビを生えにくくしたいとき
浴室乾燥
温度と湿度の状況に合わせ自動運転。浴室を効率よく乾かします。

■浴室を暖める
予備暖房
入浴前に浴室を暖めます。
※入浴中は停止してください。

■衣類を乾燥する
自動乾燥
衣類
乾燥
節電/タイマー
乾燥: 1回押すごとにタイマー→節電の順に切り替わります。(衣類量:タイマー1~4kg/節電1~3kg)
自動乾燥: ヒーターによる温風で、すばやく衣類を乾燥させます。衣類の乾燥状態をセンサーで検知。運転時間を自動的に決定します。(衣類量:2~3kg)

※イラストは「ナノイー」搭載 カビシャット暖房換気乾燥機の場合。

バス用品を収納する

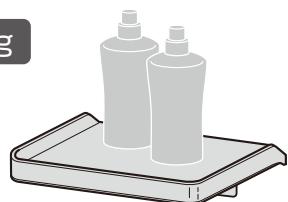
使いかた

収納関連材

お願い

- ガラス製のものや3kg以上のものを置かないでください。

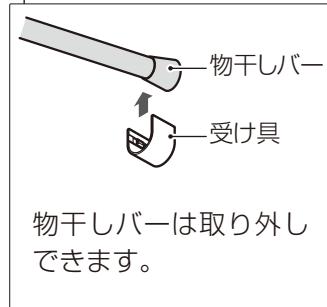
耐荷重3 kg



※イラストはクリアシェルフの場合

物干しバー

耐荷重10 kg

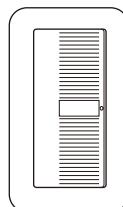


照明を使う

フラットラインLED照明(調色)

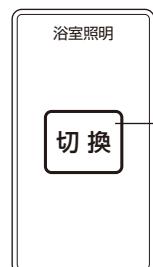
浴室照明スイッチ(脱衣室)

主照明を「入／切」する。

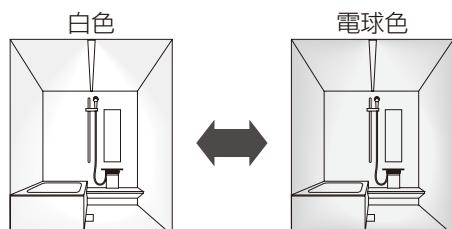


「入」で白色が点灯します。

浴室設置リモコン



押すたびに、
白色と電球色を
切り換えます。



お手入れカレンダー

毎日汚れるところは毎日、日ごと汚れが蓄積していくところは半年に1度というように、汚れ具合と頻度によって効率よくお掃除しましょう。

WEBの「お手入れ読本」でもご覧いただけます。

【お手入れ読本】https://panasonic.co.jp/phs/pawe/dataload/manual_download/manual_download.html

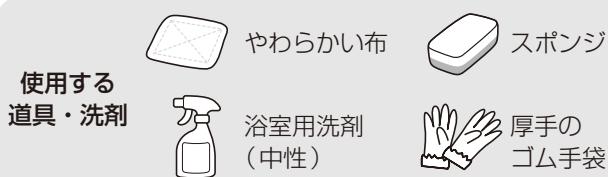


参照ページ	日常	週に1度	月に1度	3か月～半年に1度	ガソコな汚れ・気になったとき
19ページ	21ページ	22ページ	25ページ		
床・床排水口	汚れを落とす。 ヘアキャッチャーに付いたごみや毛髪を取り除く。	封水筒を取り外して洗浄。			床は汚れにあった洗剤で繰り返しブラッシング。
浴槽	スポンジでやさしくなで洗い。	排水口にたまつたごみや毛髪を取り除く。	シーリング部の表面に付着しているカビを浴室用洗剤(中性)で落とす。		シーリング部の黒ずんだカビを、カビ取り用洗浄剤で落とす。
風呂ふた		細部の汚れは歯ブラシで落とす。			
エプロン	入浴後、シャワーをかけてからぶき。			【半年に1度】取り外して浴槽下を洗う。	
風呂釜・給湯機配管		フィルターの汚れを歯ブラシで落とす。	風呂釜用洗浄剤で配管洗浄。	異物が浮いてきたら「ジャバ1つ穴用」を使って洗浄。 風呂釜用洗浄剤で配管洗浄。	
混合水栓・シャワー	シャワーをかけてからぶき。	せっけんかすや水あかを浴室用洗剤(中性)で洗浄。		シャワーホースの黒いカビや汚れを洗剤で包み込んで取る。	
ミラー		軽い水あかをメラミンスポンジでこすり洗い。		【くもってきたら】油膜クリーナーなどで磨く。	【白い汚れが付いたら】クリーナーなどで磨く。
カウンター・収納棚	シャンプーやリンスの容器の底をふく。	収納物を取り出してスポンジでこすり洗い。	棚を取り外して汚れをふき取る。		
ドア・壁	水のシャワーで汚れをとり、水分をふき取る。		ドアの下枠、ガラリ部を歯ブラシや綿棒で汚れを取る。		
天井			ぬれタオルまたは水を含ませたやわらかいスポンジで軽くふく。		
物干しバー	浴室用洗剤(中性)、もしくはクリーナーでふき取る。				
照明器具				照明カバーを取り外し、ぬれタオルまたは水を含ませたやわらかいスポンジで軽くふく。	
換気扇・暖房換気乾燥機			ルーバーを取り外して洗浄。		

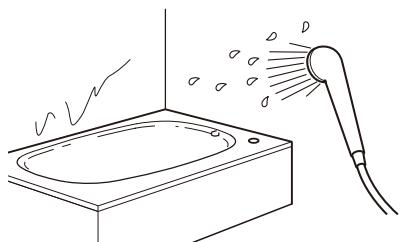
お手入れの基本

浴室用洗剤（中性）で
こまめにお掃除を

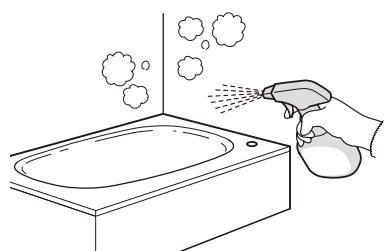
ピンクの汚れが出てきたら
すぐにお手入れしましょう



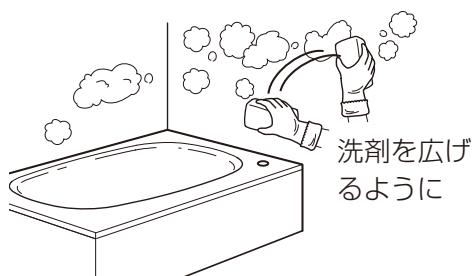
1 お掃除する箇所を十分にぬらす



2 浴室用洗剤（中性）をまんべんなく散布し、2~3分ほど置く

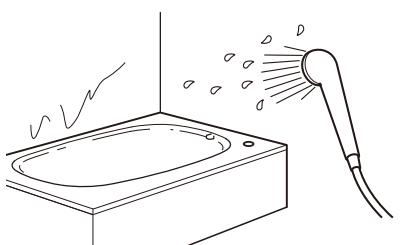


3 スポンジに水を含ませ軽くこする



4 洗剤を洗い流す

洗剤を十分に洗い流してください。



洗剤について

洗剤は、素材への影響を考えて、洗浄力の弱いタイプから段階的に使うのが賢い方法です。

また、素材によっては使えないタイプもあるので、添付の取扱説明書をよく読んでからお使いください。

浴室用洗剤（中性）を
お使いください



湯あか・せっけんかすなどによる
汚れを落とします。

お願い

次のものを使用しないでください。

- ・酸性表示の洗剤
- ・シンナー
- ・ベンジン
- ・灯油
- ・アルコール
- ・オレンジオイル系洗剤
- ・研磨剤入りの洗剤やスponジ
(素材を傷めるおそれがあります)
- ・アルカリ性表示の洗剤
- ・風呂水清浄剤
- ・漂白剤
- ・クレンザー、みがき粉
- ・薬品(殺虫剤など)
- ・たわし、サンドペーパーなど
- ・メラミンスponジ
(ミラーの水あかに対してのみ使用可能)

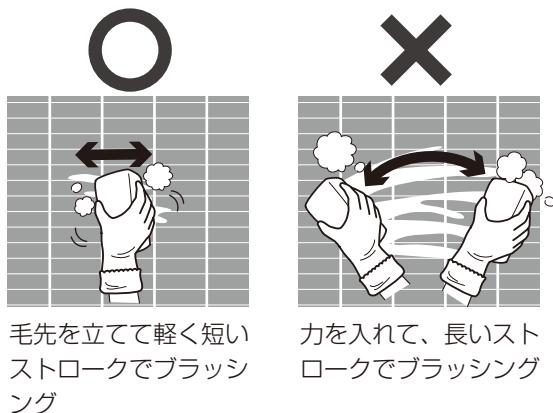


日常のお手入れ

床

浴室用洗剤（中性）を散布し、やわらかいスponジで汚れを落とす

汚れが落ちないときは浴室用洗剤（中性）を散布した後、5分ほど置き先端部が細いブラシで汚れを落としてください。



毛先を立てて軽く短い
ストロークでブラッシング

力を入れて、長いスト
ロークでブラッシング

お願い

- メラミンスponジや研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。（変色・変形・傷や性能低下の原因となります。）
- 研磨剤入りのスponジは表面を傷つけますので絶対に使わないでください。

浴槽、壁、カウンター

「お手入れの基本（18ページ）」にしたがって、汚れを落とす

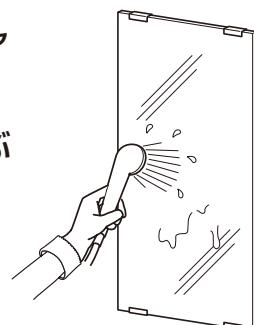
詳しい清掃のしかたはWEBの「お手入れ読本」でもご覧いただけます。

お願い

- 目地（シーリング部）を引っかかないように注意してください。（破損の原因となります。）
- 目地（シーリング部）が切れていないことを定期的に確認してください。
- 目地（シーリング部）が切れている場合はシーリング材を取り替える必要があります。
※シーリング材が切れた状態でご使用を継続すると水漏れするおそれがありますので、すぐに取り替えてください。（有償修理）
- ※お買い上げの販売店または、工事店もしくは裏表紙の「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。

ミラー

- せっけん泡などをシャワーで洗い流す
- 乾いたタオルでからぶきする



こんな場合はどうするの？

洗い場にヘアカラーを付けてしまった！

ヘアカラーは染料なので、色が染みついてしまいます。すぐに多量のお湯と浴室用洗剤（中性）で洗い流してください。

浴槽に白っぽい汚れが！

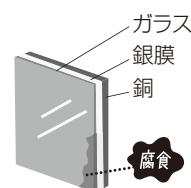
せっけんや人の脂肪酸と水道水に含まれるカルシウムなどの金属成分が反応してできた汚れが蓄積されたものです。

- 浴室用洗剤（中性）を汚れ部分に散布し、2~3分ほどおく。
- やわらかいスponジに十分に水を含ませ軽く絞り、軽くこする。
- シャワーで洗剤をよく洗い流す。

※落ちにくい場合は、クリーナー（研磨剤不使用）をおすすめします。

ミラーのまわりが黒っぽくなったけど…。

長年使っているうちに、ガラスにはつた銀膜が腐食したと考えられます。この補修はできません。防止方法は、ミラーのお手入れの際、ミラーの裏側に洗剤が残らないように十分に洗い流してください。



水あかが付いてしまった

浴室用洗剤（中性）またはメラミンスponジで汚れを落とす。

油膜が付いてしまった

クリーナーを使用する。

推奨クリーナー：（株）プロスタッフ製「キイロビン120」

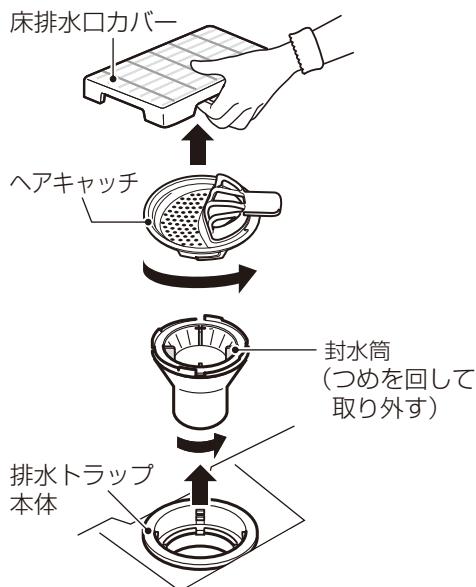
床排水口(ヘアキャッチ、封水筒)

お願い

- ・ヘアキャッチ、封水筒のお手入れは日常および定期的に行ってください。
(目詰まりし、排水が遅くなったり、排水口から水があふれる原因となります。)

1 床排水口カバーを取り外す

2 ヘアキャッチ、封水筒を回して取り外す

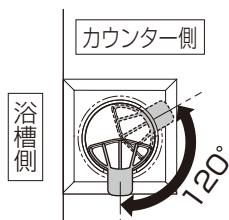


3 外した部品、排水トラップ本体の汚れを落とす

ほこり・ごみなどを取り除いてください。
歯ブラシでぬめりを取り除いてください。

4 清掃後、逆の手順で取り付ける

ヘアキャッチは、取っ手が図の範囲に納まるように取り付けてください。



こんな場合はどうするの？

排水口から悪臭がする。

排水トラップは、水をためておくことで臭気をストップさせる構造になっています。長期のご不在などで水が枯渇すると下水から悪臭がすることがありますので、その場合はトラップに水を足してください。

ドア(障子、下枠)

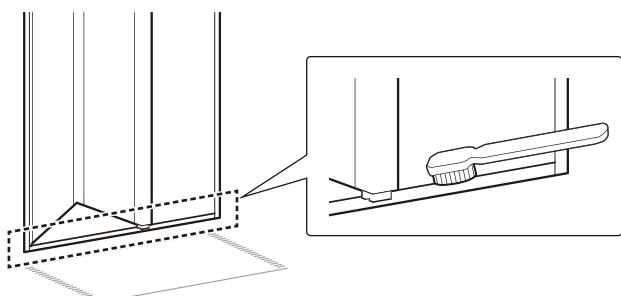
ぬらしたやわらかい布で軽く水洗いする

2枚折れ戸、スイングドア

ドア下枠は砂、ほこりなどたまりやすいところです。砂などが付着した場合は「お手入れの基本(18ページ)」にしたがって、すみやかに取り除いてください。

お願い

- ・レール角部や小さなすき間などは、直接手や指が触れないよう厚手のゴム手袋を着用の上、やわらかい布、スポンジをご使用ください。
- ・細かな部分は歯ブラシなどでお手入れしてください。



週に1度のお手入れ

シャワー

汚れを落とし、洗剤を十分に洗い流す
浴室用洗剤（中性）をスポンジに付け、包み込むように洗ってください。
水で洗剤をしっかり流し、からぶきしてください。

風呂ふた

汚れを落とし、洗剤を十分に洗い流す
お願い

- 風呂ふたは、必ずシャワーで洗ってください。（浴槽でつけ置き・つけ洗いをすると、風呂ふた表面から水が入り込み、抜けなくなります。）



※図は組みふたの場合です。
巻きふたも同様に取り扱ってください。

風呂釜循環フィルター

1 フィルターを回して取り外す

※給湯機メーカーにより各タイプがあり、形状や取り外し・取り付けかたが異なります。

2 汚れを落とし、水で洗い流す

フィルターと仕切板に付いたごみや汚れを歯ブラシで取り除き、水で洗い流してください。

3 フィルターを元に戻す

止まるまで右に回して固定してください。



こんな場合はどうするの？

シャワーの水の出が悪くなってきた。

エステケアシャワー

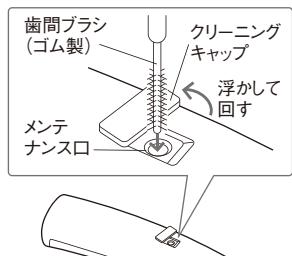
【シャワーフェイス】

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってノズルを傷つけないように、軽く汚れをふき取る。

※強い力でふき取ると破損の原因となります。

【メンテナンス口】

①クリーニングキャップ下部をつめで起こして浮かして回す（クリーニングキャップは外しません）。



②メンテナンス口に歯間ブラシ [ゴム製：サイズ1 (SSS)] を奥まで差し込んで清掃する。



新W（ダブル）節水シャワー

シャワーフェイスを取り外し、歯ブラシで水洗いする。

※詳しい取り外しかたは、シャワーヘッドの取扱説明書をお読みください。

※清掃後シャワーフェイスを戻すとき、締め込みすぎるとフェイスが外れにくくなるので、ご注意ください。

樹脂シャワーヘッド、メタルシャワーヘッド、ワンストップシャワーヘッド、メタルワンタッチシャワーヘッド

散水板の穴を針などで刺し、汚れを取り除く。

※針の先端を折らないように注意してください。



W（ダブル）水流シャワー（メタル、メタルワンタッチ）、ライン水栓用ホワイトシャワー、メタルシャワー

シャワーフェイスを回して取り外し、汚れを浴室用洗剤（中性）で洗い流す。

※取り外しにくいときは、ゴム手袋などを着用してください。

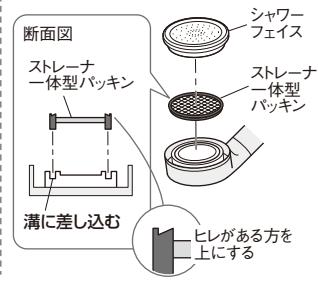
※シャワーフェイスを元に戻すときは、パッキンに傷をつけないよう、ご注意ください。

※必ずシャワーヘッド内にパッキンを取り付けてください。

W(ダブル)水流シャワー



ライン水栓用シャワー



シャワーホースに黒いカビや汚れが付いた。

①浴室用洗剤（中性）を含ませたキッチンペーパーをはり付け、20~30分程度置きます。

②キッチンペーパーで汚れを軽くこすり、洗剤が残らないようにしっかりと水で洗い流し、からぶきをしてください。

※洗剤の付いたキッチンペーパーは床や浴槽、収納棚などに付かないよう、床にビニール袋などを敷いてください。

月に1度のお手入れ

ポップアップ排水栓、排水栓ボタン

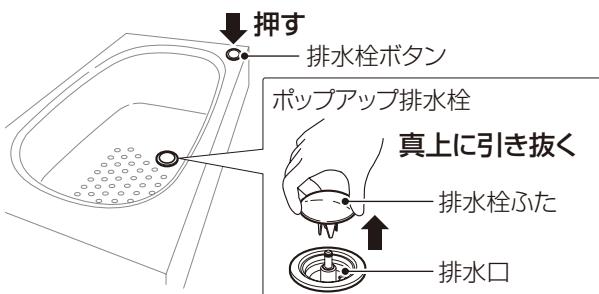
お願い

- 排水栓ふたのパッキン切れやごみ詰まりの状態で使用しないでください。
(お湯が抜ける原因となります。)

ポップアップ排水栓

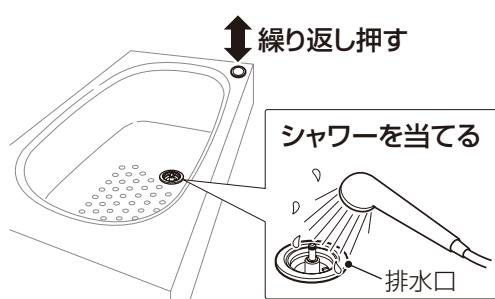
髪の毛やぬめりなどの汚れが付着すると、排水栓が閉まりにくくなりお湯が抜けることがあります。

1 排水栓ふたを取り外す



2 汚れを落とし、洗剤を十分に洗い流す 【排水口】

シャワーを当てながら、繰り返し排水栓ボタンを押して上下させてください。
内側の髪の毛・ぬめりなどを取り除いてください。
汚れが落ちると、スムーズに動くようになります。



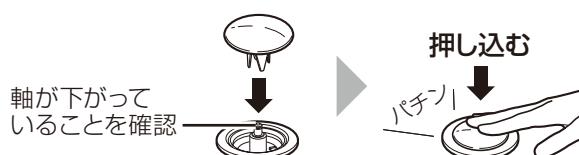
【排水栓ふた】

やわらかいスポンジで、裏面の汚れ・排水栓ふたとパッキンのすき間の汚れを落としてください。



3 排水栓ふたを取り付ける

パチンと音がするまで押し込んでください。

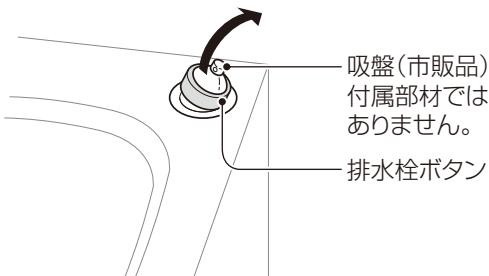


- 開いた排水栓の上には乗らないでください。
(排水栓が開いた状態のとき、無理な力をかけると故障の原因となります。)

排水栓ボタン

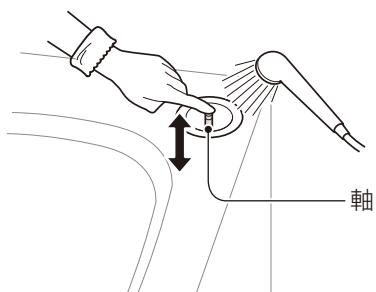
汚れが付着すると、ボタンがスムーズに動かなくなります。

1 吸盤などで引っ張り上げる



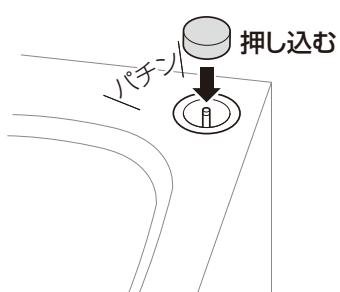
2 汚れを落とし、洗剤を十分に洗い流す

ボタンの内側と軸にシャワーを当てながら、中央の軸を押して上下させてください。
汚れが落ちると、スムーズに動くようになります。



3 排水栓ボタンを取り付ける

パチンと音がするまで押し込んでください。



ドア(下枠)

レール部に水が入ると、表面張力で下枠に水が残ることがあります。気になる場合はふき取ってください。ごみや砂などがかみ込んだ場合、取り除いてください。(レール塗装はがれの原因になります)

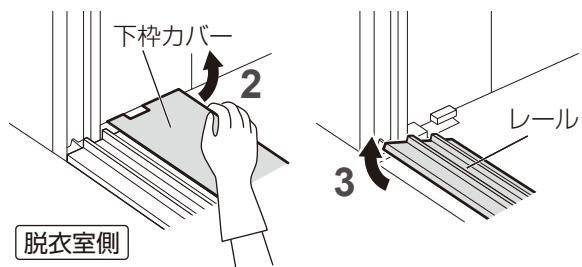
2枚引き戸

1 ドアを外す

1枚ずつ外してください。(35ページ参照)

2 下枠カバーを外す

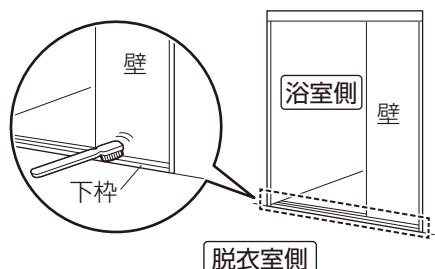
3 レールを外す



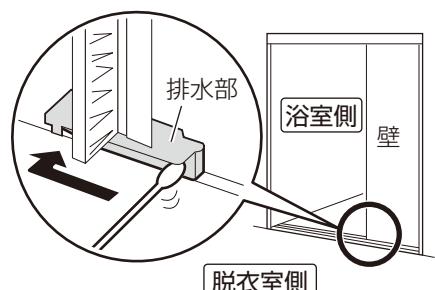
4 下枠カバーとレールの汚れを落とす

5 脱衣室側から、下枠の汚れを落とす

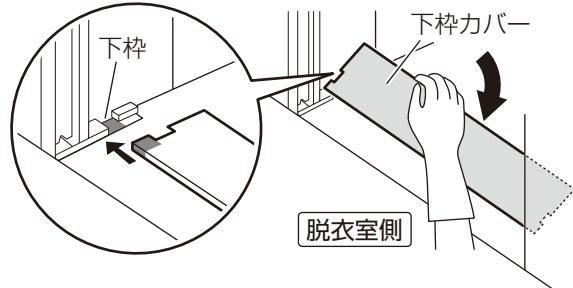
壁側に洗濯機や洗面台がある場合は、柄の長いはけなどで汚れを取り除いてください。



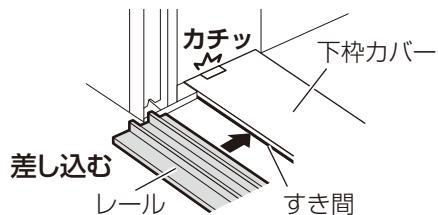
6 浴室側に綿棒などで排水部の汚れを押し出す



7 下枠カバーを取り付ける

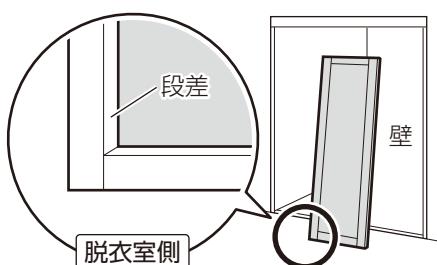


8 レールを取り付ける



9 ドアを取り付ける

ドアの向きにご注意ください。段差のある面が脱衣室側です。

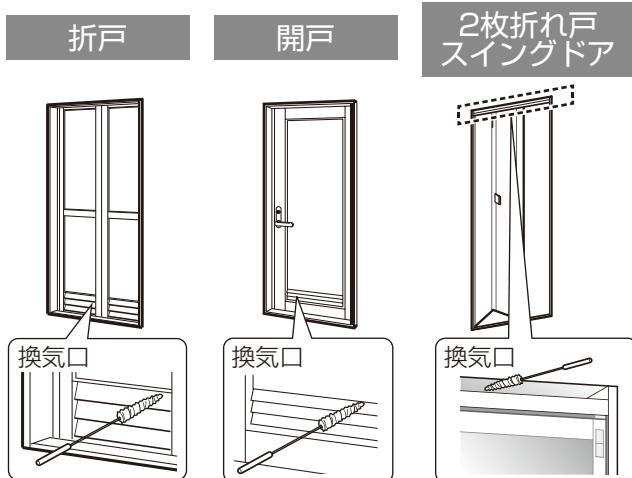


お手入れ

月に1度のお手入れ(つづき)

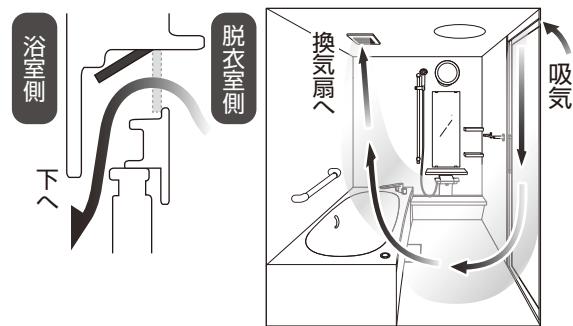
ドア(換気口)

- 1 換気口を押し開く
- 2 先端の細いスポンジなどでほこりを取り除く



換気口が開くしくみ

空気が流れて自動的に換気口が開き、図のような流れで換気扇へ向かいます。



浴室へ吸気されると換気口の構造上、空気が下へ向かいます。

お手入れ

混合水栓(ハンドル、吐水口)

- 1 スポンジに洗剤を付けてこする
浴室用洗剤(中性)でハンドルや吐水口の水あか(白い汚れ)などを落としてください。
- 2 シャワーで洗剤をよく洗い流す

水あか(白い汚れ)が落ちにくいとき
歯ブラシに練り歯磨きを付け、こすってください。

お願い

- 日常的に混合水栓のハンドルを回しておいてください。(ハンドルを回さないと、水あかなどが付着し故障の原因となります。)

混合水栓(ストレーナー)

詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。

風呂釜

市販の風呂釜用洗浄剤で洗浄する。

- 風呂釜用洗浄剤に記載されている注意事項、使用方法にそってご使用ください。
- 風呂釜・給湯機の詳しい内容は、風呂釜・給湯機メーカーの取扱説明書をお読みください。

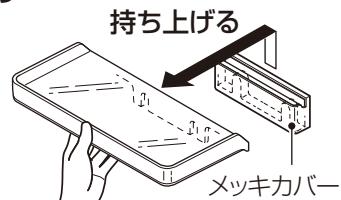
収納関連材

ライトシェルフ、クリアシェルフ、クリアワイドシェルフ、ワイドテーブル

1 棚部分を取り外す

メッキカバーの取り外しはできません。

※イラストはクリアシェルフの場合



2 洗剤を十分に洗い流す

3 清掃後は、逆の手順で取り付ける

バイザーカウンター、オーバルカウンター、タオル掛け

取り外しはできません。

「お手入れの基本(18ページ)」にしたがって、汚れを落としてください。



バイザーカウンター



オーバルカウンター



タオル掛け

天井

ぬれタオルまたは、水を含ませたやわらかいスポンジで軽くふく

お願い

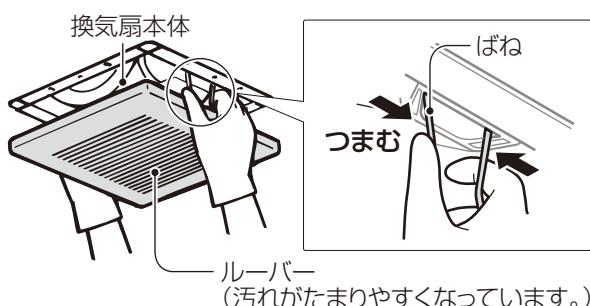
- 天井点検口ふたは、外さないでください。(はめ込み不具合などにより、蒸気漏れの原因となります。)
- 照明器具に故意に水やお湯をかけないでください。(故障の原因となります。)

換気扇

1 電源を切る

2 ルーバーの両端を下方に引っ張る

3 ばねをつまんで取付穴からゆっくりと外す ばねはルーバーから外さないでください。



4 ルーバーの汚れを落とす

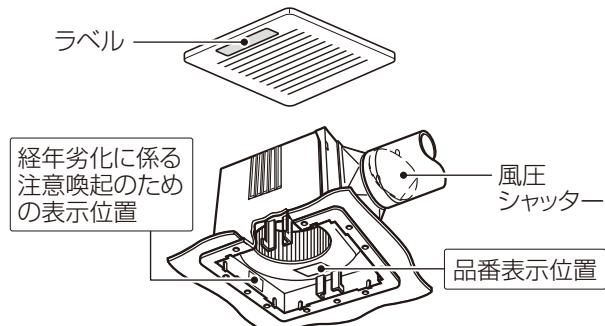
水で薄めた浴室用洗剤(中性)を含ませた布でふき取ってください。水で洗剤をしっかり流し、からぶきしてください。

5 清掃後ルーバーは、逆の手順で取り付ける ばねが交差しないように、ルーバーを取り付けてください。

品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

ルーバー表面にラベルがはってあります。

●換気扇 ※羽根は外せません。

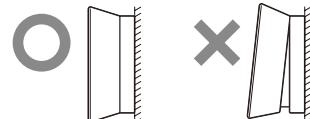


3か月に1度 のお手入れ

⚠ 注意



- 照明カバーは確実に取り付ける
守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

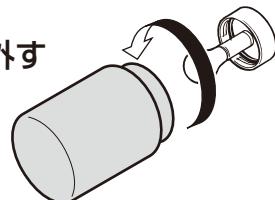


照明カバー

1 電源を切る

2 照明カバーを取り外す

※イラストは丸筒型
照明の場合。



3 ぬれタオルまたは水を含ませたやわらかいスポンジで軽くふく 汚れがひどい場合は、浴室用洗剤(中性)に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。

4 清掃後は、逆の手順で取り付ける

お願い

- 照明カバーは最後まで締め切って使用してください。
(カバー内部に水が浸入して故障の原因となります。)

サークルLED照明、スクエアLED照明

LED光源には触れないでください。

(傷がつき、光むらの原因となります。)



スクエアLED照明

締め切ってから水平になるように、少し戻してください。

(戻しすぎると、カバー内部に水が浸入して故障の原因となります。)



お手入れ

半年に1度

エプロンのお手入れ

浴槽下の浴槽パンには、洗い場からの水がエプロンのすき間などから微妙に流れ込んでいくため、放置しておくと汚れがたまる場合があります。エプロンを取り外して、エプロン裏面とエプロン内の浴槽パンを清掃してください。

⚠ 注意



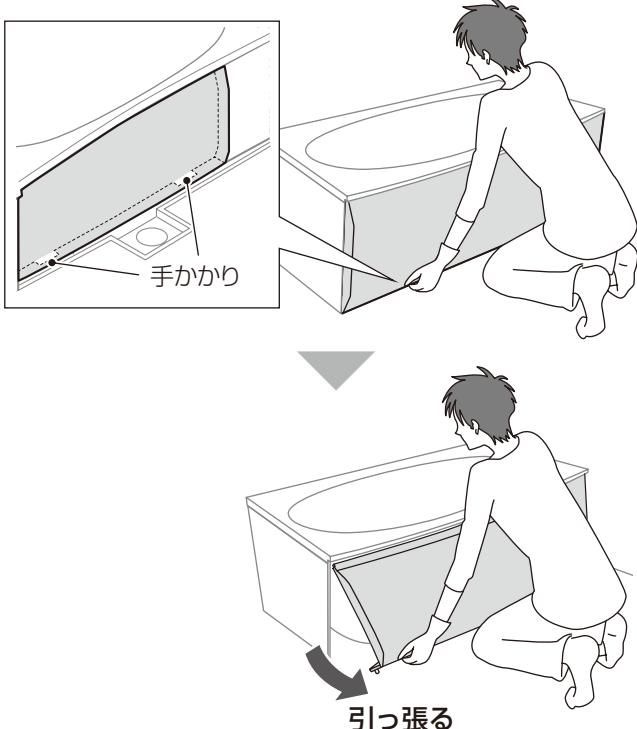
- エプロンのお手入れ・取り外しは決められた手順・項目で行う
- 必ず守る
- 守らないと、部品が破損する原因となります。

お願い

- お手入れの前に、浴槽内のお湯または水を抜いてください。(水の重さで、エプロンが取り付けにくい場合があります。)
- お手入れ時は、厚手のゴム手袋を使用してください。

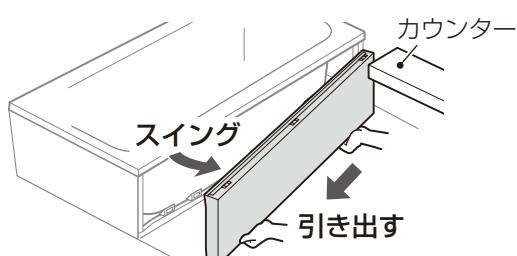
取り外し・お手入れ

1 エプロン裏面の「手かかり」を持って、手前に引っ張る

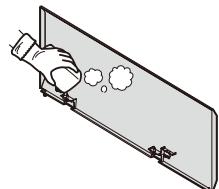


2 エプロンを取り外す

浴槽長辺に対してエプロンを斜めにスイングして、カウンターとのすき間から引き出してください。その際、エプロンをカウンター や壁にこすって傷つけないようご注意ください。

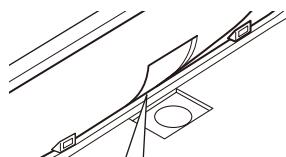


3 エプロン裏側の汚れを落とす



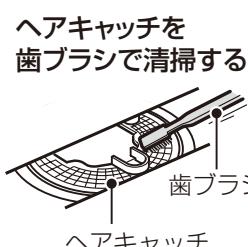
4 エプロン内の汚れを落とす

浴槽下のヘアキャッチ・フロート弁にごみなどが詰まっていないか、確かめてください。



※仕様によって形状が異なります。

ヘアキャッチの場合



フロート弁の場合

フロート弁を取り外して清掃する。



お願い

- レリースは、浴槽にはり付けた状態にしておいてください。

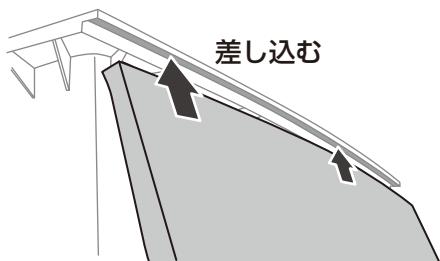
断面図

ポップアップ排水栓

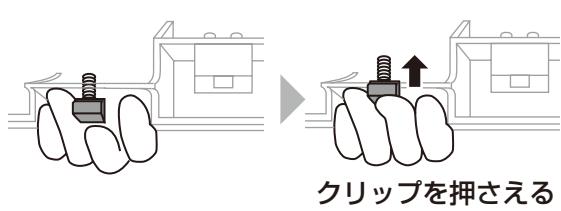


取り付け

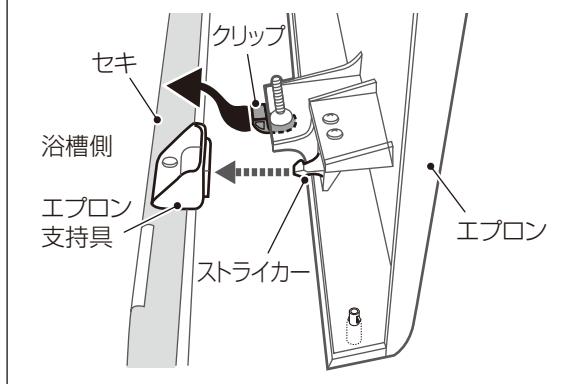
1 エプロンの上部を浴槽の縁に差し込む



2 「手かかり」の奥にあるクリップを指で押さえ、クリップを浴槽のセキに乗せる

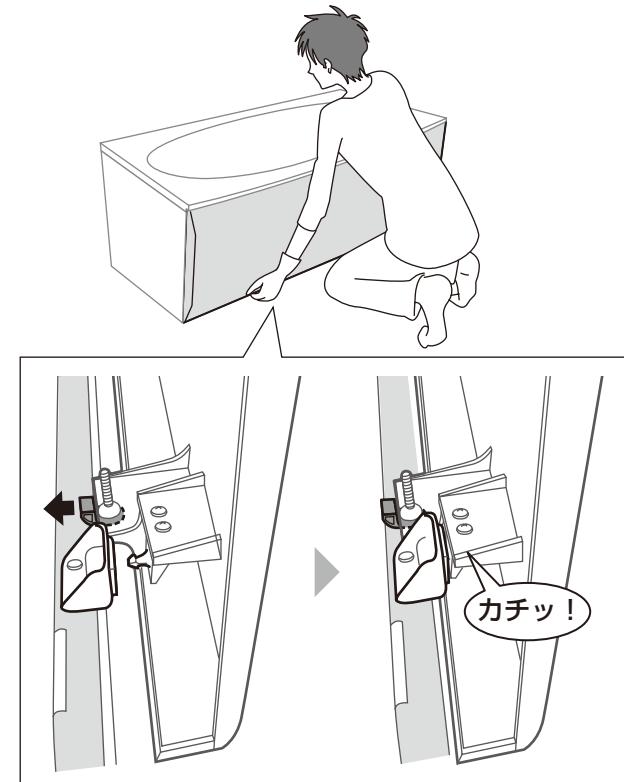


クリップをセキに乗せる



3 そのまま下部をはめ込む

エプロン支持具にストライカーがはめ込まれます。



お手入れ

メンテナンススケジュール

バスルームは、定期的に点検や部品を交換することで長く快適に使えます。

必要なメンテナンスは、状況や機種によりまちまちですが、ここではその内容と時期についておおよその目安をご紹介します。修理については、お買い上げの販売店または裏表紙のお客様ご相談窓口にご相談ください。

お願い

- ・シーリング材が切れたり、浮いたまま使用しない。水漏れのおそれがありますので定期的（5年～10年ごと）にシーリング材の点検・取り替え（有償）を行ってください。
- ・目地（シーリング部）を引っかかないように注意してください。（破損の原因となります。）

- ・目地（シーリング部）が切れていないことを定期的に確認してください。
- ・目地（シーリング部）が切れている場合はシーリング材を取り替える必要があります。
※お買い上げの販売店または、工事店もしくは裏表紙の「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。

お客様で
メンテナンス可能

シーリング材・部品の
点検・交換（有償）

機器・部材本体の
点検・交換（有償）

5年

10年

こんなときは

シーリング材・
目地材・
ドア枠パッキン
(天井・壁・浴槽・床の縫ぎ目)

シーリング材・目地材・ドア枠パッキンの点検・取り替え

シーリング材・目地材・ドア枠パッキンの取り替え

- ・ご使用環境により5年以内であってもシーリング材に切れが生じる場合があります。
- ・シーリング材が切れた状態でご使用を継続すると、漏水の原因になりますので、シーリング材を取り替える必要があります。

浴槽・
風呂ふた

ゴム栓・排水栓パッキンの点検・交換
ボールチェーンの交換
風呂ふたの点検・交換

ゴム栓・排水栓パッキンの点検・交換
ボールチェーンの交換
風呂ふたの点検・交換

機能部品の点検・交換
排水栓部品・エプロン支持金具

床・排水口

排水まわりの点検
(ドア下、排水口)

排水まわりの点検
(ドア下、排水口)

水栓金具・
シャワー

機能部品の点検・交換
(パッキン類・カートリッジ・切替弁)

水栓金具交換
シャワーホース・ヘッド点検・交換

カウンター・
収納棚・ミラー

部品の点検・交換
(落下防止バー・ラック)

ミラーの点検・交換

ドア

ランナー調節
取っ手ねじの締め付け
機能部品の点検・交換
(パッキン類)

ドア本体の点検・交換

換気扇・暖房換気乾燥機

機能部品の点検・交換(モーター・ファン・フィルター)

換気乾燥機本体の点検・交換

※換気扇・暖房換気乾燥機を24時間換気に使用している場合は、各部の点検・交換時期が2～4年早くなります。

照明器具

パッキン類の点検・交換

照明本体の点検・交換

※浴室のタイプや、使用環境によって交換期間が異なる場合があります。

※補修部品の保有期間は生産打ち切り後7年です。ただし、一部の機器、機能においては7年未満のものがあります。

混合水栓の温度調節

混合水栓は、使用条件によって温度調節ハンドルで設定した湯温にならないことがあります。
例えば「40°Cに設定しているのに、お湯がぬるすぎる」とときは、次の手順で調節してください。
(特に、冬場は水温が下がり、湯温が上がりにくい場合があります。)



お願い

作業の前に次のことを行ってください。

(詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。)

- ・水栓の止水弁を全開にする。
- ・ストレーナーのごみ詰まりを取り除く。
- ・50~60°Cのお湯が出ることを確認する。

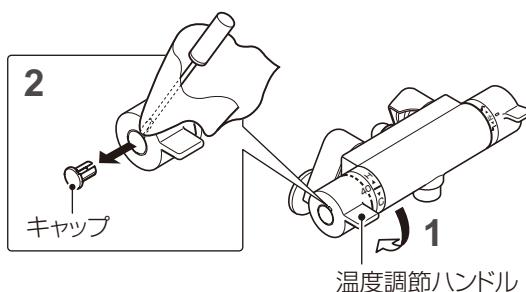
壁付水栓、スクエア壁付水栓

1 温度調節ハンドルを低温側いっぱい回す

2 キャップを外す

- ・キャップに傷がつかないよう、精密ドライバーに薄手の布を巻き、切り欠きに差し込んで外してください。

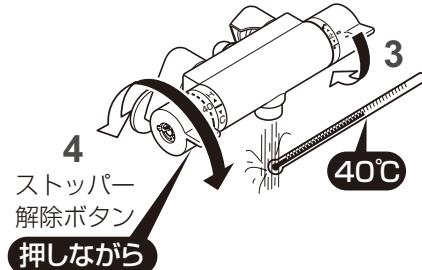
・ねじがある場合は、ねじも取り外してください。



3 吐水レバーを最大まで回す

4 40°Cのお湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回す

- ・目盛りには関係なく40°Cのお湯が出る位置まで回してください。
- ・ハンドルは「40」付近でロックされます。
それ以上に湯温を上げたい場合はストップバー解除ボタンを押しながら回してください。

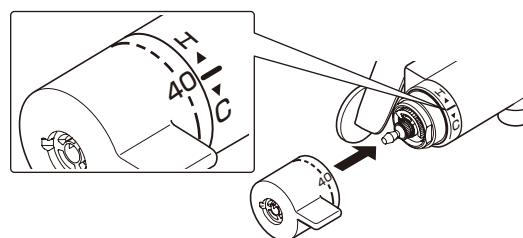


※イラストは壁付水栓の場合

5 お湯を止め、温度調節ハンドルを抜き取る



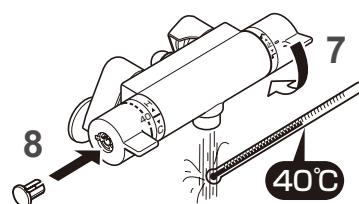
6 温度調節ハンドルを取り付ける
目盛りを「40」に合わせてください。



7 お湯を出し、湯温が40°Cであることを確認する

8 キャップをはめる

ねじがある場合は、ねじも取り付けてください。



こんなときは

ドアの開閉をスムーズにする

開閉時のドア重さを調節することができます。

使用する
道具



プラス
ドライバー



マイナス
ドライバー

お願い

- 電動ドライバーを使用するとねじ頭がつぶれ、戸車調節ができなくなるので使用しないでください。
- 必ず開閉確認をしてください。

折戸、2枚折れ戸

1 ねじを緩める

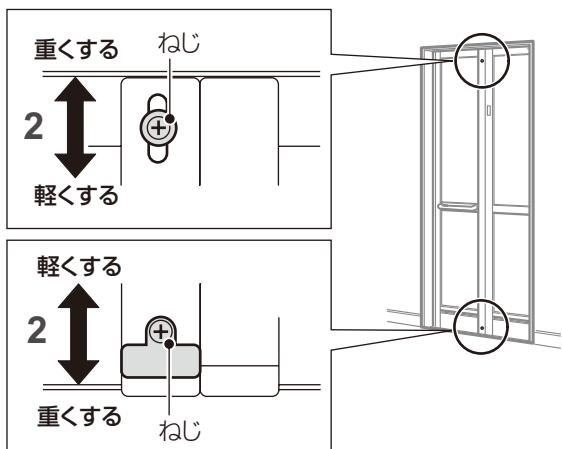
2枚折れ戸の場合は、ねじキャップを開ける。

2 ねじを上下に動かして調節する

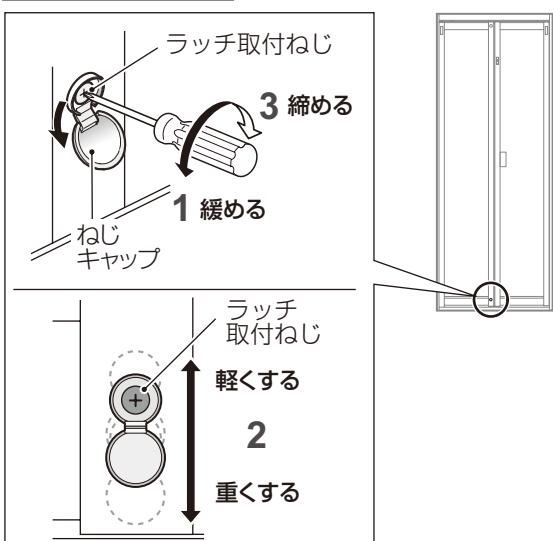
換気扇運転時にドアが開く場合は、「重くする」方向へ調節してください。

3 ねじを締める

折戸



2枚折れ戸



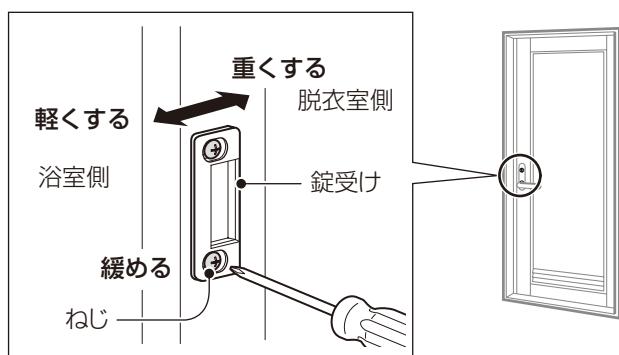
こんなときは

開戸、スイングドア

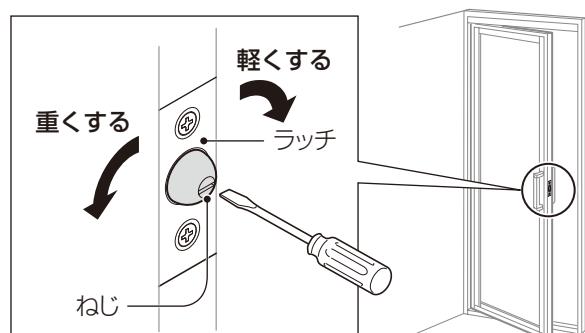
錠受けを調節する

ドアのかかりが悪い、がたつくときは調節してください。

開戸



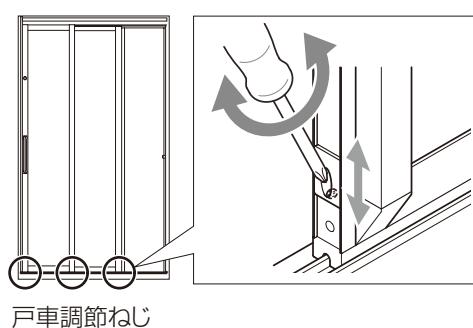
スイングドア



2枚引き戸

戸車を上下に調節する

プラスドライバー(手回し)で、戸車調節ねじを時計回りに回すと障子が上がります。(3.5mmまで調節可能)



ランプの交換

お使いの照明に合わせてランプを交換してください。

故障ではありません

- LEDを使用した照明器具のLED素子には、ばらつきがあるため、同じ品番の商品でも光色・明るさが異なることがあります。
- フラットラインLED照明は、見る方向によって照明ユニット内に輝度の高い部分がありますが、異常ではありません。

丸筒型照明、丸型照明

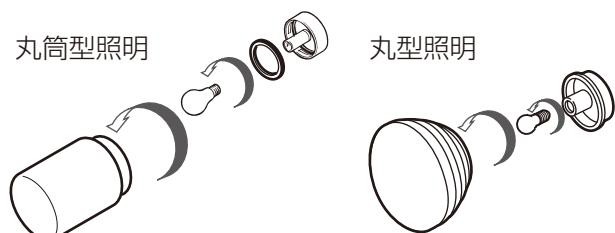
お願い

- 引っ張ったり、ぶら下がったりして、照明カバーに力を掛けないでください。(破損の原因となります。)

照明	丸筒型照明	丸型照明
ランプ種類	電球型 LED／電球色相当 一般電球タイプ／広配光 ／810 lm(60W型) ／E26 口金 ※防湿・防雨型器具対応	電球型 LED／電球色相当 一般電球タイプ／広配光 ／810 lm(60W型) ／E26 口金 ※防湿・防雨型器具対応

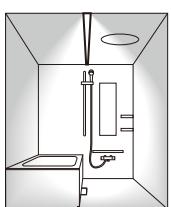
※必ず指定のランプをご使用ください。

- 電源を切る
- 照明カバーを取り外す
- ランプを交換する
- 照明カバーを取り付ける



フラットラインLED照明 サークルLED照明、スクエアLED照明

- 光源に器具一体型LEDを採用しています。
お客様ご自身によるLED光源の交換はできません。
- ※修理、交換の際は必ず裏表紙の「修理ご相談窓口」にご依頼ください。



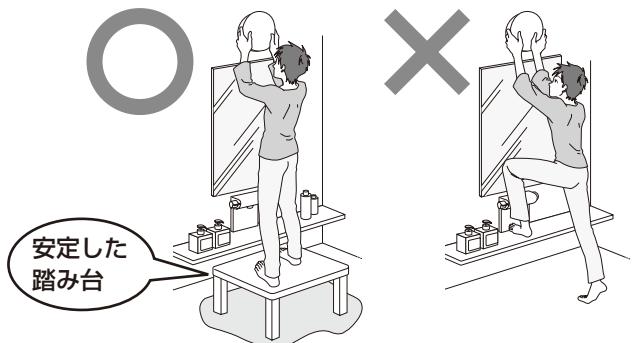
フラットラインLED照明 サークルLED照明 スクエアLED照明

使用する
道具



安定した踏み台

※踏み台を置く場合はバスタオルなどを敷き、傷がつかないようにしてください。

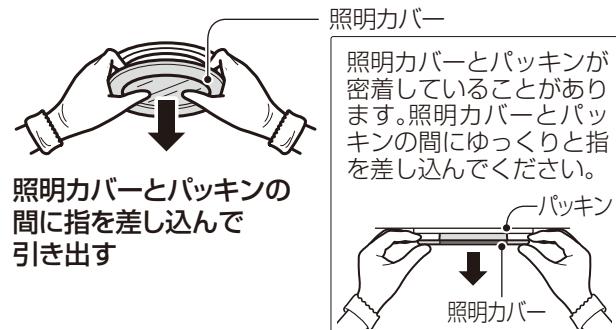


ダウンライト照明

カバー色	透明
ランプ種類	LED電球（電球色相当）：一般電球タイプ（E26口金）下方向タイプ 4.7W ※防湿・防雨型器具対応

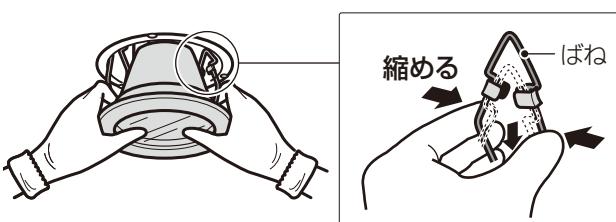
※パナソニック製のランプをお買い求めください。
※必ず指定のランプをご使用ください。

- 電源を切る
- 照明カバーを下に引き出す



- 照明カバーを取り外す

指でばねを縮めて取り外してください。



- ランプを交換する

- 照明カバーを取り付ける



こんなときは

ボールチェーンが切れたとき

ボールチェーンはホームセンターなどでもお買い求めいただけます。

使用する
道具



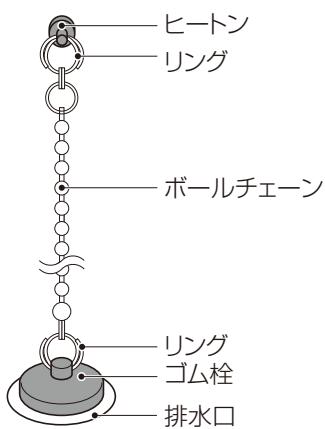
マイナスドライバー

ボールチェーンの交換

お願い

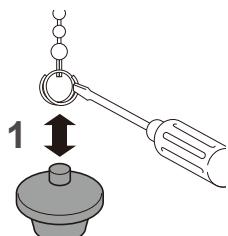
- ゴム栓側から交換してください。
(ヒートン側を先に交換すると、部品をなくすことがあります。)

※ヒートンは、形状が異なる場合があります。

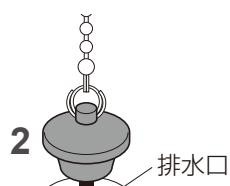


1 ゴム栓側の切れたチェーンを外す

新しいチェーンに取り替えてください。

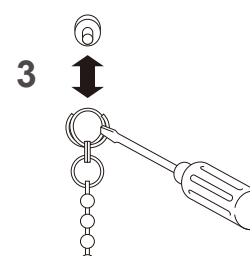


2 排水口にゴム栓をする



3 マイナスドライバーでリングを開いて、ヒートンから切れたチェーンを外す

新しいチェーンに取り替えてください。



シャワーホース、シャワーHEADの交換

シャワーホースの汚れが取れない、ホースのつけ根から水が漏れてきた、またシャワーHEADを落として割れたなどというときは、どちらも単品で交換することができます。

使用する
道具



モンキーレンチなど

シャワーHEADの交換

1 シャワーHEADを回して取り外す



2 新しいシャワーHEADを取り付ける

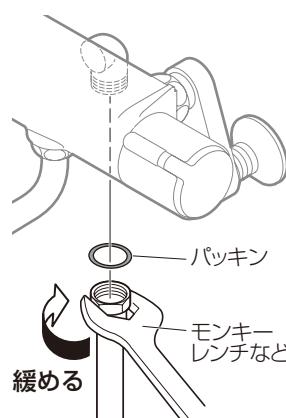
シャワーホースのねじを回して締め込んでください。(シャワーHEADを回して締めると、斜めになりますと水漏れのおそれがあります。)



シャワーホースの交換

1 シャワーホースと水栓本体をつないでいるナットを取り外す

ホースのつけ根から水が漏れている場合はパッキンを交換してください。

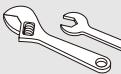


2 新しいシャワーホースを水栓本体に取り付ける

※現在お使いのメーカー以外のシャワーHEADを取り付ける場合は、アダプターが必要になる場合があります。

水栓本体のつけ根から水が漏れたとき

使用する
道具



モンキー
レンチなど

マイナス
ドライバー

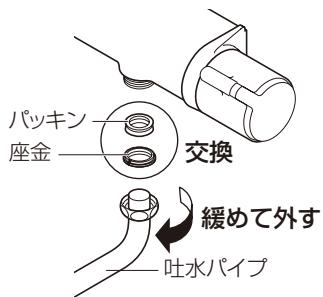
お願い

- ・交換する前に、袋ナットをモンキーレンチなどで締め直し、水が漏れるかどうか確認してください。
- ・下記の作業を行ってもまだ水が漏れる場合は、お買い上げの販売店または裏表紙のお客様ご相談窓口までご連絡ください。



パッキンおよび座金の交換

- 1 湯水が出ないようにハンドルをしっかりと締める
- 2 袋ナットを緩め、吐水パイプを外してパッキンおよび座金を取り出す



- 3 新しいパッキンおよび座金に交換する
- 4 逆の手順で取り付ける

パッキンの交換

- 1 湯水の止水弁（2か所）または、元栓をしっかりと締めて湯水が出ないことを確認する



- 2 湯側と水側の袋ナットを緩め、本体を外す



- 3 新しいパッキンに交換する



- 4 逆の手順で取り付ける

こんなときは

緊急時にドアを取り外す

浴室からドア・障子が開けられない場合、脱衣室側から取り外してください。

折戸、2枚折れ戸

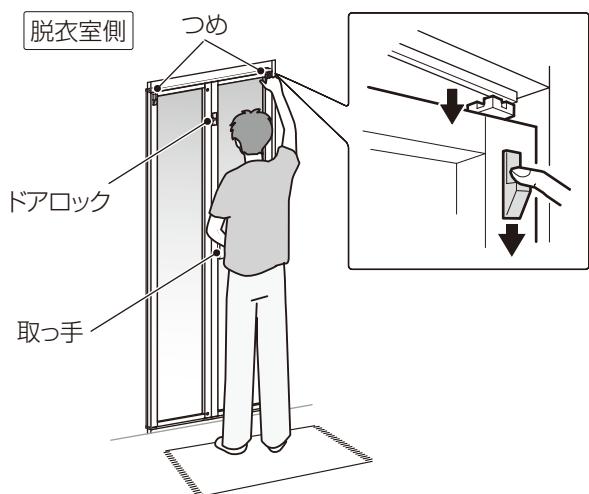
取り外す

1 ロックを解除する

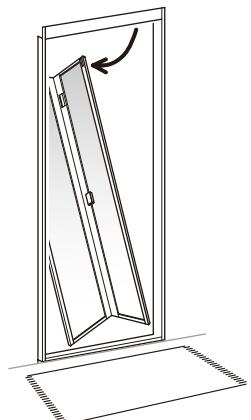
14ページ参照

2 つめ(2か所)を下げる、浴室側へ外す

取っ手を持って支えてください。



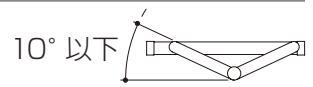
3 ドアを折りたたみ、下のレールから外す



取り付ける

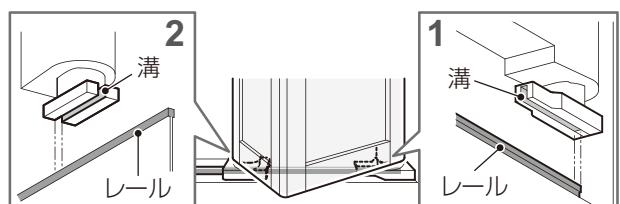
お願い

- ドアは10°以下に開いた状態で行ってください。

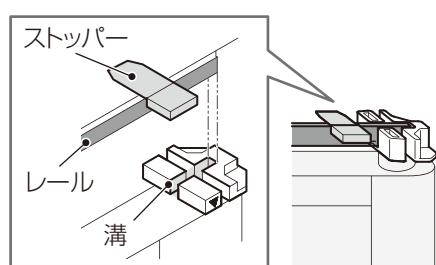


1 下部【固定側】溝をレールに載せる

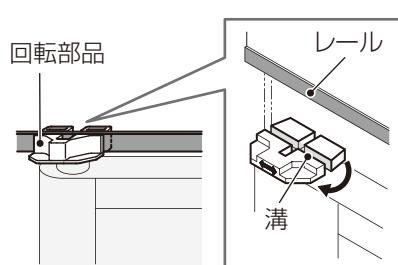
2 下部【可動側】溝をレールに載せる



3 上部【固定側】回転部品の溝をレール端部に合わせてはめ込む



4 上部【可動側】回転部品を押さえて、溝をレールにはめ込む



※イラストは2枚折れ戸の場合

こんなときは

開戸、スイングドア

取り外す

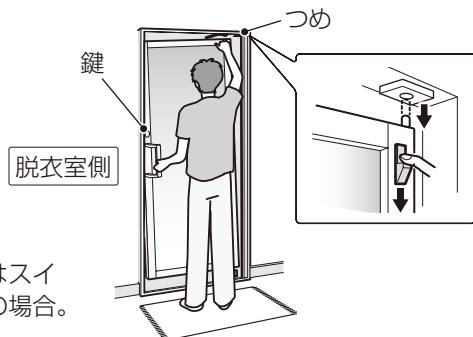
脱衣室側から取り外してください。

1 ロックを解除する

14ページ参照

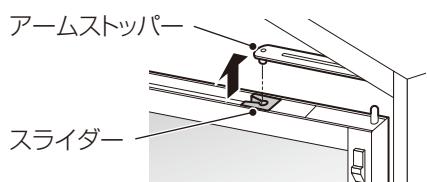
2 つめを下げる

取っ手を持って支えてください。



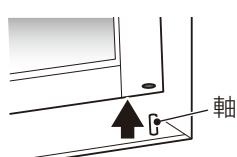
3 ドア上部を浴室側へ傾ける

アームストッパーを持ち上げ、ドア上部を軸から外してください。



4 ドアを浴室側へ外す

ドア下部を軸から持ち上げてください。

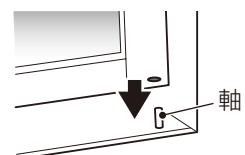


取り付ける

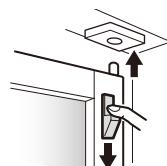
脱衣室側から取り付けてください。

1 ドア下部を軸に差し込む

取っ手を持って支えてください。



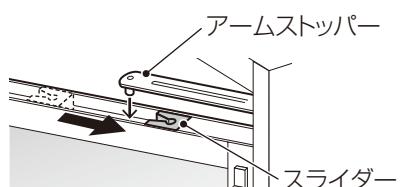
2 ドア上部につめを差し込む



3 アームストッパーを取り付ける

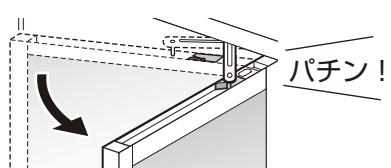
ドア上部スライダーを吊元側へ寄せます。

アームストッパーの軸をスライダーより戸先側にはめ込んでください。



4 ドアを固定する

パチンと音がするまでドアを開いてください。



2枚引き戸

取り外す

1 ロックを解除する

14ページ参照

2 障子を持ち上げる

手前から順に障子を外します。
下部がレールから外れます。

3 脱衣室側へ外す

障子上部をドア上枠から抜いてください。取り付け後は取っ手と反対側の鍵を閉めて動かないようにしてください。

取り付ける

脱衣室側から、逆の手順で取り付ける

こんなときは

故障かな？

本機に異常を発見された場合は、使用を中止し点検を行ってください。

下記の点検をしても直らないときは、分電盤の漏電ブレーカーを切ってお買い上げの販売店または裏表紙のお客様ご相談窓口にご相談ください。

2ページの「よくある質問」、下記の「こんなときは」を読み、該当する内容がないか確認してください。



解決しなければ

お買い上げの販売店または裏表紙のお客様ご相談窓口にご相談ください。



こんなときは	このように処理してください	こんな理由です	参照ページ
バスルーム全体	ピシッ、ピシッという音がする。	異常ではありません。	浴室の使用条件(温度など)の変化により、伸縮した部品同士(床・浴槽・天井など)がこする音です。
	目地が切れている。目地がはがれている。	すぐに修理する。(水漏れの原因となりますので、販売店にご相談ください。)	清掃のときなどに引っ掛けた。
床	換気しても床の水滴が残りやすい。	床を浴室用洗剤(中性)とやわらかいスポンジでよく清掃する。	床に汚れが付着している。使い始めのため、床にワックス成分が残っている。
	ガンコな汚れ(乾燥した白い汚れ)が落ちない。	重曹入り洗剤・クエン酸入り洗剤を使用する。詳しくはWEBの「お手入れ読本」を参照してください。	アルカリ性の汚れと酸性の汚れが重なり層になったもの。
浴槽	浴槽が薄い緑や青に変色する。	浴室用洗剤(中性)で清掃する。それでも取れないときは、10%に薄めたアンモニア水を付けて優しくこする。その後、酢で中和し洗い流す。	水道水や配管から溶け出してきた金属イオンと、人の皮脂やせっけんに含まれる脂肪酸が反応してできたもの。「銅せっけん」と呼ばれています。
	浴槽(特に排水口周囲)に赤いさびが付着する。	表面を傷つけないように、研磨剤なしのクリーナーでこする。 それでも取れないときは、 ①還元型漂白剤を温め(60~70℃)、お湯でペースト状にする。 ②汚れの部分に付けて15~20分ほど置き、布でふき取る。	ヘアピンなどの鉄製品のさびや、水道水などに含まれる鉄分から出るさびが付着した。
スライドバー	排水栓ふたのパッキンが切れている。	すぐに交換する。 (浴槽のお湯が抜ける原因となりますので、販売店に交換を依頼してください。)	清掃のときなどに引っ掛けた。
	ポップアップ排水栓が閉まらない。浴槽のお湯が抜ける。	排水口・排水栓ふた(裏面)を清掃する。	髪の毛やぬめりなどの汚れが付着している。
	シャワーフックが滑り落ちる。	清掃する。	リムなどが付着している。

こんなときは	このように処理してください	こんな理由です	参照ページ
流量を絞るときに音がする。	異常ではありません。	水が流れる音です。	—
お湯が出ない。吐水量が少ない。	ストレーナーを清掃する。	混合水栓または止水栓のストレーナーにごみが詰まっている。	混合水栓の取扱説明書
シャワーを止めたとき、シャワーHEADから水滴が落ちる。	異常ではありません。	シャワーHEADに残った水です。モードの切り替え、シャワーHEAD・ホースに触れたときにも水滴が垂れる場合があります。	—
出始めのお湯が冷たい。湯温が一定にならない。	異常ではありません。 しばらくお湯を出して待ってください。	配管に残っている冷めたお湯が出るためです。	—
混合水栓 熱いお湯が出ない。	他の混合水栓の吐水量を少なくする。	台所や洗面所など他の混合水栓と同時に使用している。 (給湯機の能力によっては、同時に使用すると湯温の下がる場合があります。)	—
	混合水栓の吐水量を少なくする。	冬期で水道水の水温が低い。 (給湯機の能力によっては、湯温の上がりにくい場合があります。)	—
	浴室リモコンの設定を優先にする。	台所リモコンの設定が優先になっている。	—
	必要とするお湯の温度より10℃以上高い温度に設定する。 (60℃給湯をおすすめします。)	給湯機の設定温度が低い。	—
	温度調節ハンドルを設定しなおす。	温度調節ハンドルの設定がずれている。	混合水栓の取扱説明書
低温(30℃程度)のお湯を出すとき、湯温が一定しない。	給湯機の設定温度を下げる。 (例: 60℃→40℃)	次の条件が重なっている。 ・夏などで水道管の水温が高い。 ・給湯機の設定温度が高い。	—
低温(30℃程度)のお湯を出すとき、吐水量が少ない。 ※電気温水器の場合を除く。	必要とするお湯の温度より10℃以上高い温度に設定する。 (60℃給湯をおすすめします。) 吐水量を増やすには、給湯機のお湯に水道管の水が吐水されるよう、給湯機の湯温を高めに設定してください。	給湯機と混合水栓の設定温度が近い。	—
ドア ドアの開閉が重い、または軽い。 換気扇運転時にドアが開く。	開閉時のドアの重さを調節する。	調節が合っていない。 ドアは気密性を高くしていますので、ドアを勢いよく開閉すると重くなります。	30
スイングドア、2枚引き戸の開閉時に「キュッ」と音がする。	異常ではありません。	水密性を保つためのパッキンと障子がこする音です。	—

部品の交換と廃棄

ドアの交換について

ドアは面材のみの交換はできません。
ドア本体ごとの交換になります。
※裏表紙の「修理ご相談窓口」にご依頼ください。



ランプの交換について

・フラットラインLED照明、サークルLED照明、スクエアLED照明は、光源に器具一体型LEDを採用しています。
お客様ご自身によるLED光源の交換はできません。
※修理、交換の際は必ず裏表紙の「修理ご相談窓口」にご依頼ください。

バスルーム廃棄時のお願い

解体取り外し工事を 工事業者様に委託する場合

廃材は「産業廃棄物」です。元請工事業者様が排出者となります。元請工事業者様が法令にしたがって廃棄物の適正処理を行うことになります。

工事業者様などに依頼せず お客様自分で取り外し廃棄する場合

廃材は「一般廃棄物」です。お客様が排出者となります。お住まいの行政機関が定める方法により廃棄をお願いします。(廃棄方法が分からぬ場合は、お住まいの市町村などの担当部門にお問い合わせください。)

※バスルーム廃棄部材の不法投棄などが発生し排出者が義務遂行を怠った場合、法律で罰せられることがありますので、廃棄物の適正処理に十分ご配慮をお願いします。

こんなときは

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。

【設計上の標準使用期間】15年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは / および60Hz	
	温度	20°C	
	湿度	65%	JIS C 9603参照
負荷条件	設置条件	標準設置	機器の取付設置説明書による
		定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の 使用時間	換気時間 ^{a)} 台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年	

^{a)} 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

<換気扇の一例>



優良住宅部品(ベターリビング商品)保証書 ユニットバスルーム MV-BL シリーズ

出張修理

*お客様	お名前 ご住所 電話番号 ()	様
*販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

*お引き渡し日	年 月 日
シリーズ・品番	
保証期間	(お引き渡し日から)本体 2年間 但し 防水性能 5年間

ご販売店様へ

上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。

(ハ) この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷

(ロ) 消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキンなど）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まりなどによる故障および損傷

(ハ) お引渡し後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷

(二) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧による故障および損傷

(ホ) 用途以外（車両、船舶および使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障および損傷などの不具合

(ヘ) 仕上げのキズなどで、お引渡し時に申し出がなかったもの

(ト) 略疵によらない自然の磨耗、劣化によるシーリング材の切れ、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合

(チ) 指定外の燃料・電源（電圧、周波数）・上水道の水質基準に適合しない井戸水などの使用および異常水質による故障および損傷

(リ) 凍結による破損

(ヌ) 維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まりなどの不具合

(ル) 取付設置説明書に記載された方法以外の取付設置内容に起因する損傷や故障

(ヲ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合

(ワ) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの

(カ) 苛性ソーダや強塩酸などの強い薬品を使用した場合の損傷

(ヨ) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤、温泉などの水質による浴槽表面および金具類の損傷

(タ) 本書のご提示がない場合

(レ) 保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合

(ソ) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

(ツ) 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。

(ネ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合。

(ナ) 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガス等各種ガス）に起因する不具合。

(ラ) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根等の植物の害に起因する不具合。

(ム) 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する不具合。

(ウ) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物の詰まり等による故障および損傷。

4. 無料修理により取り外された部品・製品は、弊社の所有になります。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7. お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

8. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニックAWエンジニアリング株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店・工務店・ハウスメーカーにお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電話
お引き渡し日 年 月 日

■当社ホームページからも問い合わせいただくことができます。写真などのデータを添付する場合に便利です。

パナソニックAWエンジニアリング株式会社
お問い合わせメールアドレス

sodandeskawe@ml.jp.panasonic.com

■ご連絡いただきたい内容

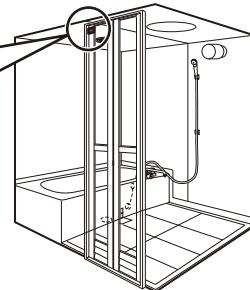
- ①商品名
- ②設置年月
- ③設置場所の都道府県
- ④修理の内容（できるだけ具体的に）
- ⑤件名管理 NO.（右図参照）

をご連絡いただくとスムーズです。

- ・お問い合わせの際には、必ず件名管理 No.をご確認の上お伝えください。
- ・浴室ドア枠上に貼り付けてあります。

＜例＞

△△△△△年 △△月
件名 No. ○○○○○○



※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

部品の保有期間と保証期間について

■補修部品の保有期間

補修用機能部品の保有期間は、生産打ち切り後 10 年です。
補修用機能部品とは、その製品の機能維持をするために必要な部品です。
保有期間内においても代替品となる場合がありますのでご了承ください。

■ユニットバスの保証期間

保証期間	(お引き渡し日から) 本体 ただし 防水性能	2年間
		5年間

●防水性能とは浴室外へ水漏れしないことをいいます。劣化によるシーリング材の切れは保証対象外です。
●ドア換気口からはね水、ドア本体への集中散水や、浴槽から一気にあふれた湯による脱衣室への漏水は防水性能の対象から除外します。

※ユニットバス保証期間内であっても、有償になる場合があります。詳しくは、バスルーム保証書をご参照ください。

消耗品・交換部品などのご用命は

■バスルームの消耗品・交換部品の内、お取り替え・お取り付け作業時に特別な資格や技能が必用でないものを、当社ホームページ内から検索・発注することができます。

※原則、ヤマト運輸による商品代引き販売となります。

パナソニックAWエンジニアリング株式会社
バスルーム サービス部品サイト

https://panasonic.co.jp/phs/pawe/contact/bath_service.html

フリー ダイヤル 0120-263-026 【受付時間】月～金 / 9:00～17:00

●直通電話番号 029-248-4702 (水戸市)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

パナソニックAWエンジニアリング株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号

MV-BL 取説 GVN1531
B0918-6123